

中小企業 景況調査報告書

2025年

10月 ▶ 12月期

2026年1月

中小企業景況調査（2025年10月～12月期）

1. 対象期間 2025年10月～12月
(調査時点：2025年12月1日)
2. 対象企業数 商工会地区の約8,000企業
3. 回答企業数 7,909企業（回答率98.9%）

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	1,598	20.2
建 設 業	1,225	15.5
小 売 業	2,164	27.4
サ ー ビ ス 業	2,922	36.9
合 計	7,909	100.0

(注1) DI（前年同期比）は、売上額（完成工事額）・採算・資金繰りについて増加（上昇、好転）企業割合から減少（低下、悪化）企業割合を差し引いた値を示します。

4. 分析委員名簿

(順不同、敬称略)

- | | | |
|-----|-------|--|
| 委員 | 松崎 大成 | (内閣府 政策統括官(経済財政分析担当)付 参事官(総括担当)付) |
| 委員 | 佐倉 環 | (公益社団法人日本経済研究センター 研究本部 リサーチフェロー) |
| 委員 | 片山 一帆 | (株式会社日本政策金融公庫 総合研究所 中小企業研究第一グループ 研究員) |
| 委員 | 三崎 陸 | (株式会社日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ 研究員) |
| 委員 | 百武 伸英 | (株式会社商工組合中央金庫 マーケティング部 次長) |
| 委員 | 大窪 宗磨 | (独立行政法人中小企業基盤整備機構 広報・情報戦略統括室 総合情報戦略課 課長) |
| *委員 | 大澤 良介 | (全国商工会連合会 産業政策部 産業政策課 課長) |
| 事務局 | 渡辺 梓 | (全国商工会連合会 産業政策部 産業政策課) |

(注) *印は座長

回答企業数の内訳

(1) 業種別（中分類）企業数

製 造 業			建 設 業		
業 種	企業数	構成比(%)	業 種	企業数	構成比(%)
食料品	413	25.8	総合工事業	645	52.7
飲料・飼料・たばこ	65	4.1	職別工事業	369	30.1
繊維工業	40	2.5	設備工事業	211	17.2
衣服・その他繊維製品	66	4.1			
木材・木製品	71	4.4			
家具・装備品	76	4.8			
パルプ・紙・紙加工品	32	2.0			
印刷・同関連業	77	4.8			
化学工業	25	1.6			
プラスチック製品	48	3.0			
窯業・土石製品	76	4.8			
金属製品	177	11.1			
一般機械器具	132	8.3			
電気機械器具	52	3.3			
輸送用機械器具	38	2.4			
精密機械器具	16	1.0			
その他	194	12.1			
合 計	1,598	100.0	合 計	1,225	100.0

小 売 業			サ ー ビ ス 業		
業 種	企業数	構成比(%)	業 種	企業数	構成比(%)
各種商品	139	6.4	飲食店（一般・遊興）	911	31.2
織物・衣服・身の回り品	220	10.2	宿泊業	242	8.3
飲食料品	912	42.1	運送業	80	2.7
自動車・自転車	104	4.8	自動車整備業	363	12.4
家具・建具・じゅう器	147	6.8	洗濯・理美容業	763	26.1
その他	642	29.7	その他	563	19.3
合 計	2,164	100.0	合 計	2,922	100.0

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)
0～ 2人	760	47.6	598	48.8	1,710	79.0	2,293	78.5
3～ 5	297	18.6	266	21.7	327	15.1	416	14.2
6～ 10	214	13.4	178	14.5	72	3.3	110	3.8
11～ 20	188	11.8	129	10.5	37	1.7	69	2.4
21～ 50	100	6.3	45	3.7	18	0.8	34	1.2
51～100	33	2.1	8	0.7				
101～300	6	0.4	1	0.1				
合 計	1,598	100.0	1,225	100.0	2,164	100.0	2,922	100.0

[産業全体]

非製造業は僅かに悪化し、中小企業の景況はやや足踏みの状態に

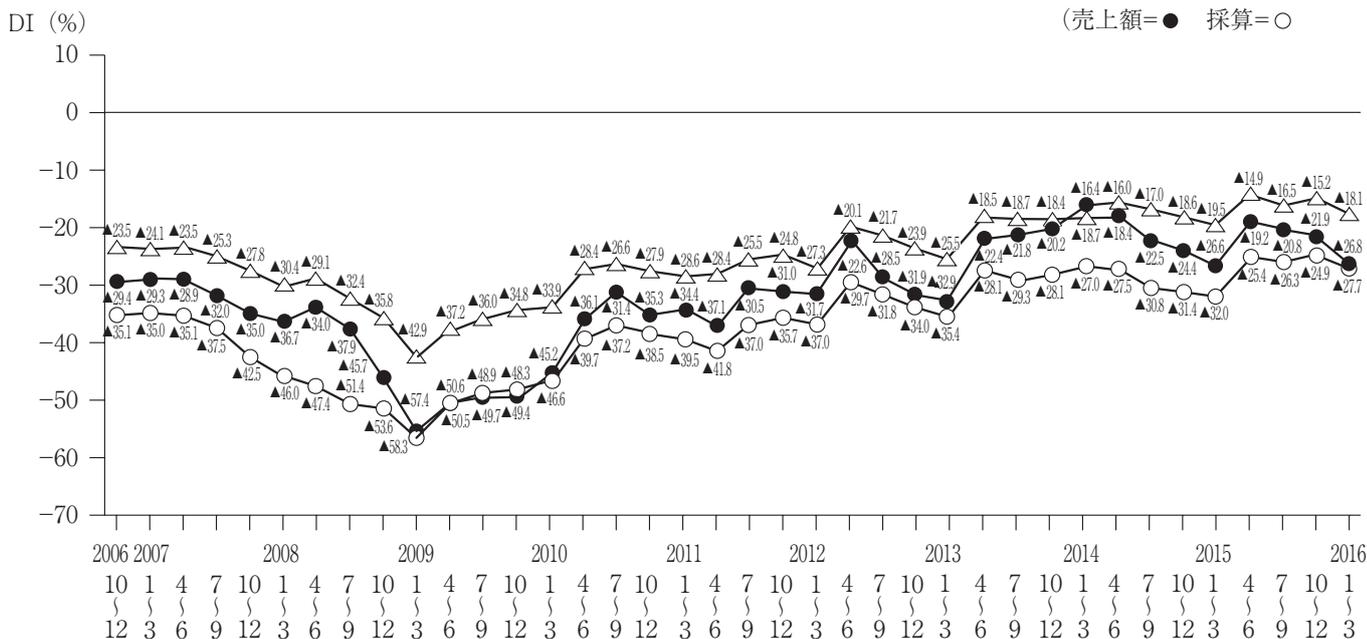
全国商工会連合会（会長：森義久）は、2025年10～12月期中小企業景況調査（約8,000企業対象、12月1日時点調査実施）の結果をとりまとめた。

2025年10～12月期の中小企業景況調査結果によると、全産業のDI（景気動向指数・前年同期比）は、売上額がマイナス10.2（前期比1.8ポイント低下）、採算（経常利益）はマイナス23.7（同0.3ポイント低下）、資金繰りはマイナス13.6（同0.1ポイント低下）と主要3DI全てが前回より悪化した。ただしいずれも低下幅は緩やかであり、特に採算と資金繰りはほぼ横ばいという状況であった。また、今期の主要3DIを1年前の同時期と比較すると、売上額は4.3ポイント、採算は3.3ポイント、資金繰りは2.1ポイントといずれも上回って推移をしていることがわかる。

当期の業況を製造業、建設業、小売業、サービス業の4分野で見ると、製造業と建設業のDIには改善がみられた一方で、小売業とサービス業は前回から悪化、という分野別に異なる結果となった。それぞれの詳細をみていくと、まず製造業は売上額が前期比で1.6ポイント、採算は1.5ポイント、資金繰りは1.7ポイントと主要3DI全てが緩やかに上昇した。業種別で見ると、全17業種中、前回より改善した分野は売上額と採算で10業種、資金繰りが11業種に達しており、主要3DI全ての上昇も5業種で見られたが、特に「輸送用機械器具製造業」は全て2桁の改善幅を示した。建設業は売上額（完成工事額）が前期比6.0ポイント、採算は4.6ポイント、資金繰りも1.5ポイント改善し、売上額、採算の上昇幅が比較的大きい。また、業種別でも今回は全てのDIが改善しており、特に全体の半分以上のウェイトを占める「総合工事業」の売上額が前期比8.1ポイントと順調に改善したことが建設業全体の売上額DI上昇に寄与していることがわかる。一方、小売業は売上額が前期比3.8ポイント、採算は3.0ポイント、資金繰りは0.9ポイントといずれも低下した。業種別では「織物・衣服・身の回り品小

1. 主要3項目の動き

〈図1-1〉 主要景況項目



売業」「自動車・自転車小売業」の2業種は主要3DI全てが改善しているが、その他はほとんどが悪化しており、業種ごとに状況が異なる。続くサービス業は売上額が前期比5.5ポイント、採算1.3ポイント、資金繰りは1.1ポイント低下し、売上額の悪化幅が大きいことがわかる。ただし、「運送業」の3DIはいずれも2桁の改善を示しており、DIの水準自体も「宿泊業」「運送業」「その他サービス業」の売上額DI、および「運送業」の資金繰りがプラス圏内を推移する。

経営上の問題点としては、引き続き材料価格や仕入れ単価を1番の問題としてあげる経営者が全体の3割程を占めている。製造業「原材料価格の上昇」29.7%（対前期0.2ポイント増）、建設業「材料価格の上昇」33.8%（同3.3ポイント減）、小売業「仕入れ単価の上昇」29.8%（同0.1ポイント増）、サービス業「材料等仕入れ単価の上昇」30.3%（同0.1ポイント減）と、いずれも高止まりの傾向を示している。また、今回は「人件費の増加」や「従業員・熟練技術者の確保難」に関する指摘が再び増加しており、特に景況が改善した製造業と建設業でその傾向が強かった。多くの経営者が人材確保の面で問題を抱えている姿がみてとれる。

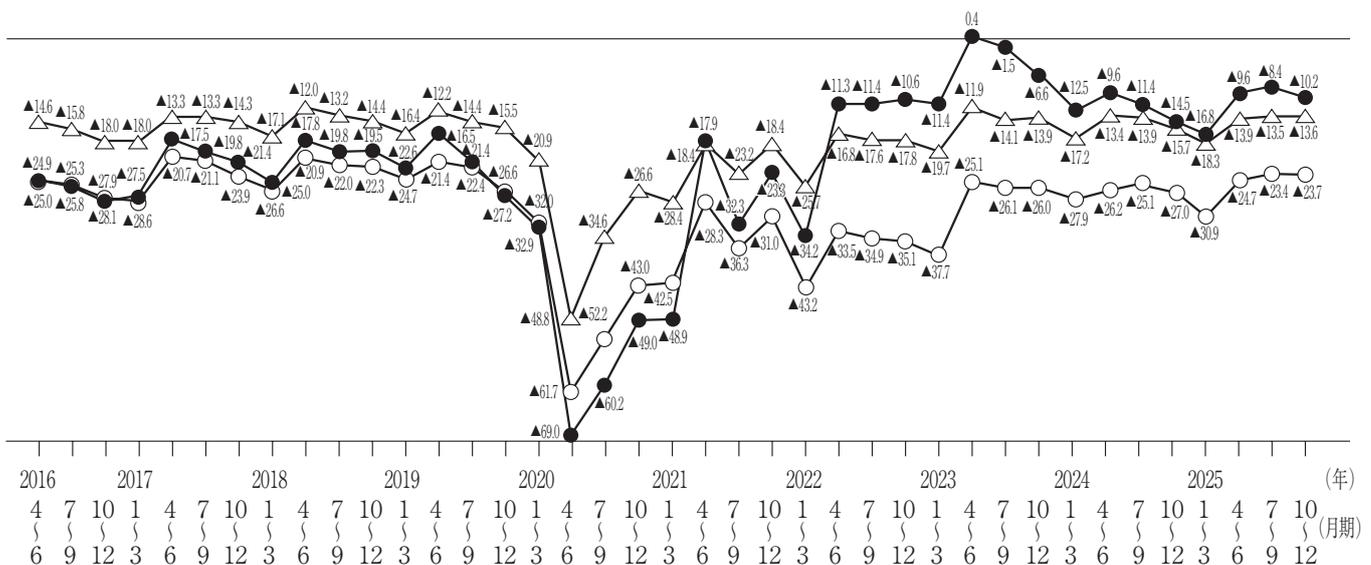
今回の調査結果は中小企業の景況がやや足踏み状態にあることを示している。最新の日銀短観（2025年12月）の調査結果をみると、中小企業の業況判断はトランプ関税に対する懸念がやや和らいだことなどもあり「最近」は改善したものの、「先行き」については製造業、非製造業ともに見通しが悪化した。海外景気の見通し、人手不足や物価の動向など、今後の景況に影響を与える内外経済の動向には引き続き注意を要する。

（注）DI（景気動向指数）は各調査項目について、増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示す。

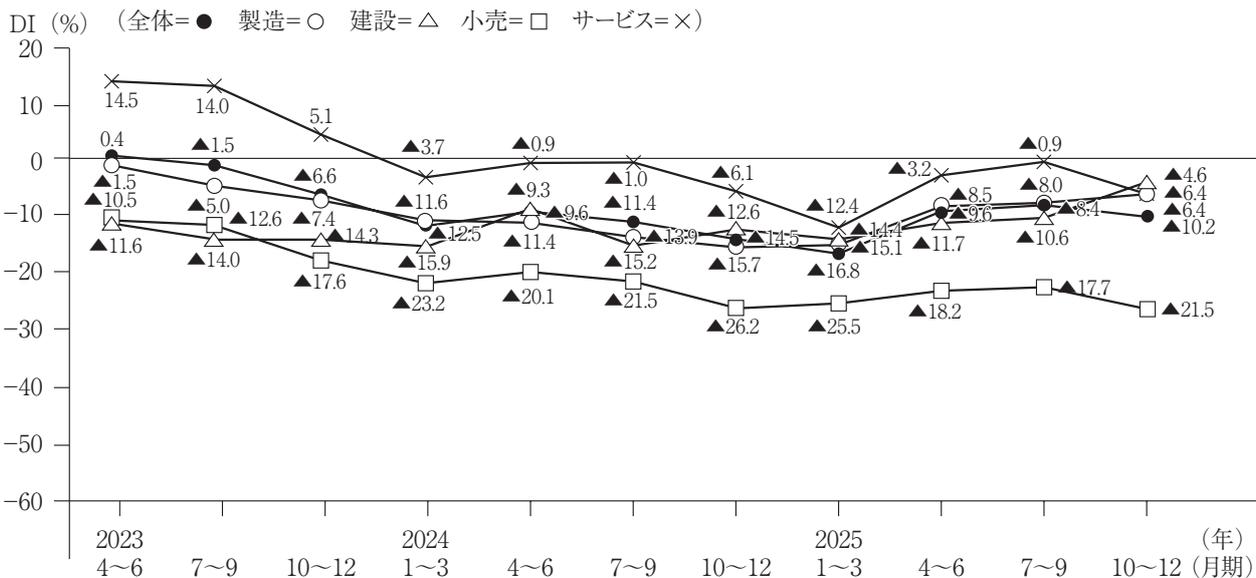
連絡先 産業政策課 渡辺、山下 TEL 03 - 6268 - 0085（直通）

の動き 一前年同期比一

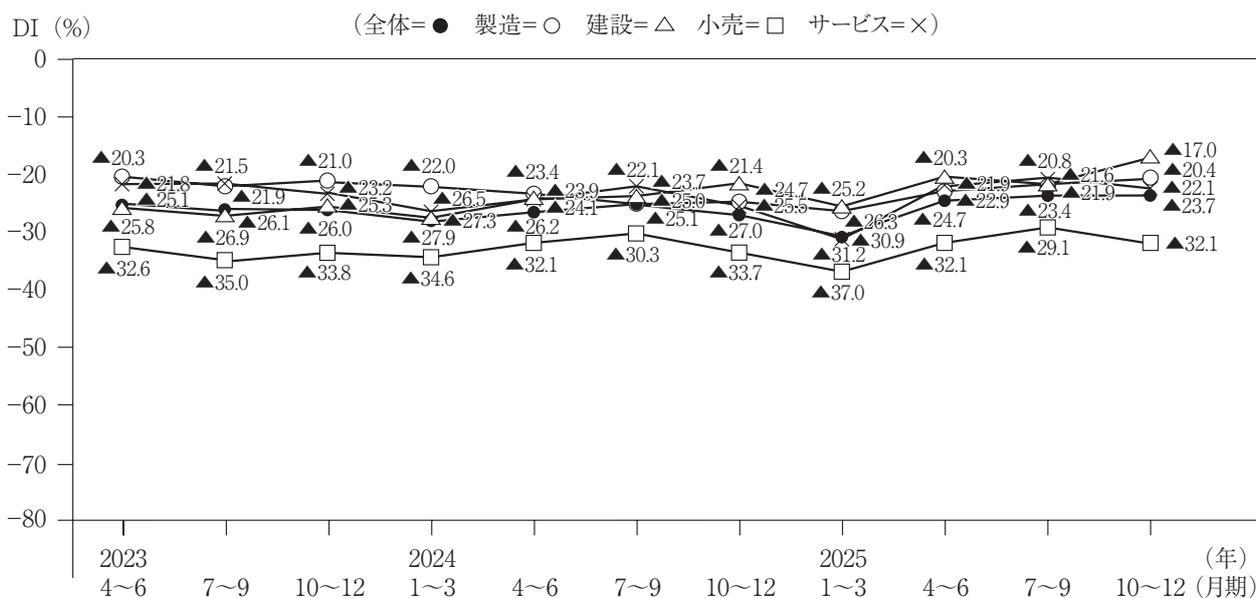
資金繰り = △



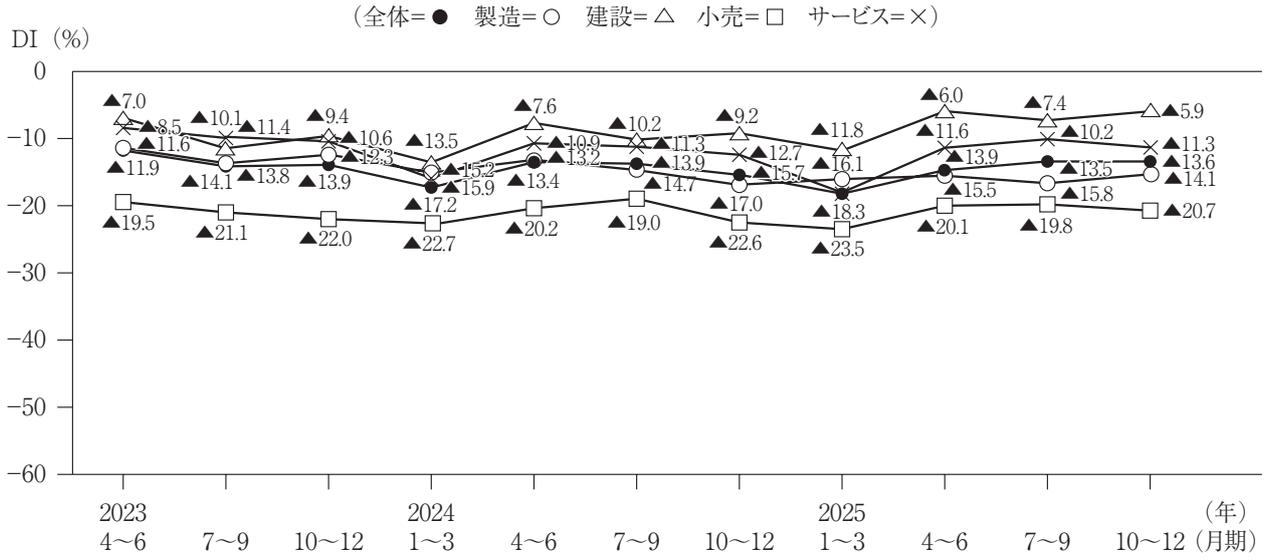
〈図1-2〉売上（完成工事）額 一前年同期比一



〈図1-3〉採算 一前年同期比一



〈図1-4〉資金繰り —前年同期比—



製造業

主要 3DI は緩やかに改善

2025年10～12月期の製造業の主要3DIは、売上（加工）額DIはマイナス6.4（前期比1.6ポイント上昇）、採算（経常利益）DIはマイナス20.4（同1.5ポイント上昇）、資金繰りDIはマイナス14.1（同1.7ポイント上昇）と小幅ながら全てで改善した。DIを1年前の同時期と比較すると、売上は9.3ポイント、採算は4.3ポイント、資金繰りは2.9ポイント上回って推移しており、特に売上の改善幅が大きい。また、DIの内訳をみると、今回は主要3DIとも当期が前年より「減少・低下・悪化」という回答が減少していることがDI全体の改善に寄与したことがわかる。「増加・上昇・好転」の回答割合は売上ではむしろわずかに減少しており（対前期0.9ポイント低下）、採算、資金繰りでは増えているもののいずれも微増にとどまる（同0.1ポイント、0.6ポイントそれぞれ上昇）か。

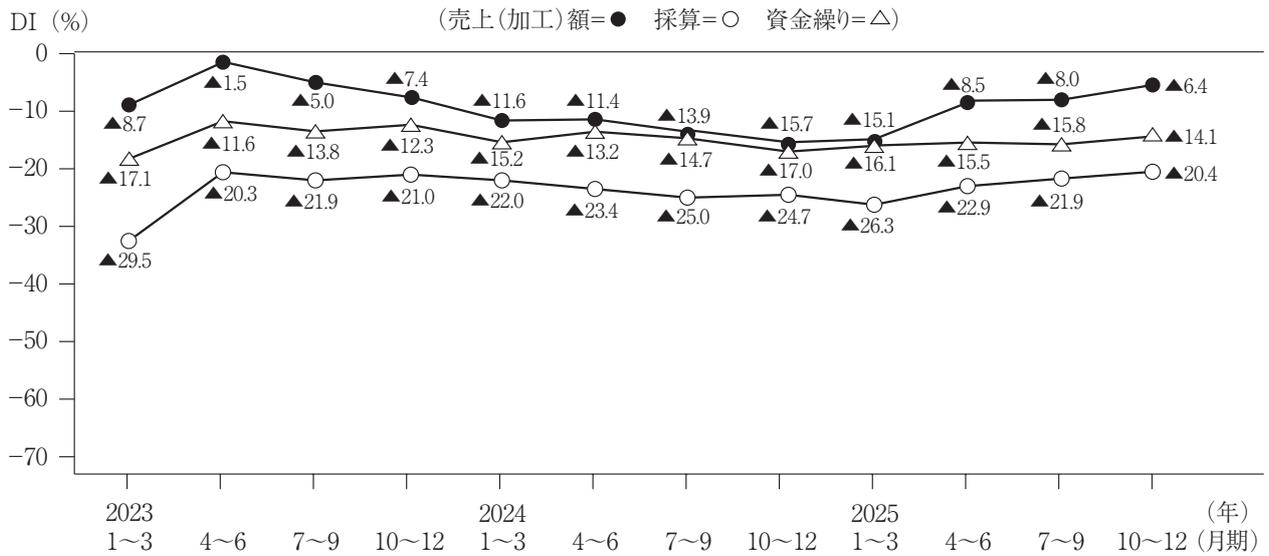
DIを業種別にみると、全17業種のうち売上額と採算は10業種、資金繰りは11業種と多くで改善した。主要3DI全てが改善した業種も「木材・木製品製造業」「家具・装備品製造業」「印刷・同関連業」「窯業・土石製品製造業」「輸送用機械器具製造業」と複数でみられ、なかでも「輸送用機械器具製造業」はDIがいずれも大きく改善している（売上は前期比23.7ポイント、採算は同34.3ポイント、資金繰りは同21.6ポイントそれぞれ上昇）。一方で、主要3DI全てが悪化した業種は「パルプ・紙・紙加工品製造業」1業種のみにとどまった。また、DIの水準自体がプラスを維持する業種も増えており、「プラスチック製品製造業」と「輸送用機械器具製造業」は主要3DI全てがプラス圏内で推移する。

地域別でみると、全8地域中、売上額と採算は5、資金繰りは6と多くの地域で改善を示した。このうち半数にあたる「北海道」「中部」「中国」「九州」の4地域は3DI全てが改善しており、中でも「北海道」は2桁のプラスとなった（前期比で売上37.3ポイント、採算24.8ポイント、資金繰り11.9ポイントそれぞれ上昇）。また、「北海道」と「中国」の売上は水準もプラス圏内へと浮上している（それぞれ8.5、0.6）。一方、「関東」だけは3DI全てが低下していた。また、従業員規模別では全7区分中、売上額は3、採算4、資金繰り5区分が改善し、「11人～20人以下」の売上額、「101人以上」の資金繰りは水準自体がプラスで推移する（それぞれ3.2、16.7）。

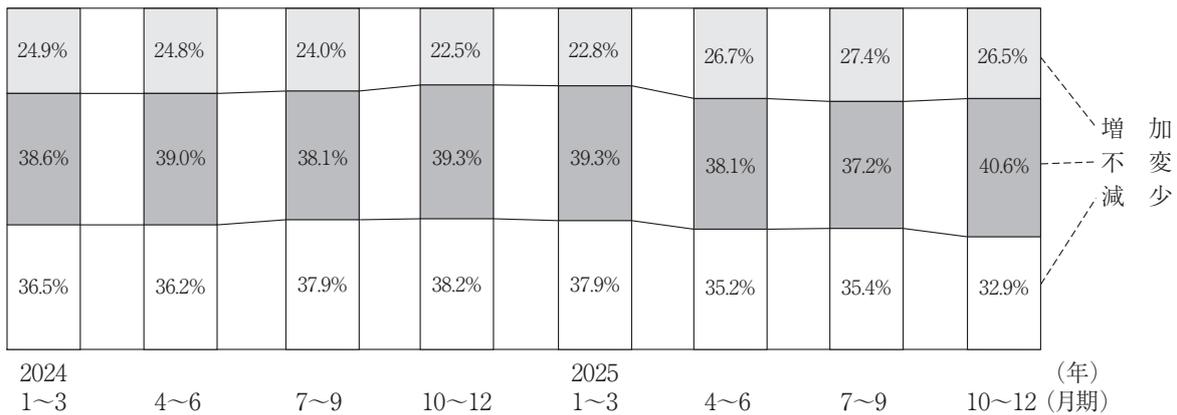
経営上の問題点の推移をみると、1番の問題としてあげられているのは引き続き「原材料価格の上昇」が1位で、指摘する割合は前回から0.2%増とほぼ横ばいの29.7%だった。続く2位も順位は変わらず「需要の停滞」14.3%だが、前回からは1.7%減少している。3位の「人件費の増加」は前回から1.0%増加し12.1%であった。なお、前回6位だった「従業員の確保難」を指摘する割合は前回から1.9%増加して7.7%となり、順位は6位から5位に浮上している。

1. 主要3項目の動き

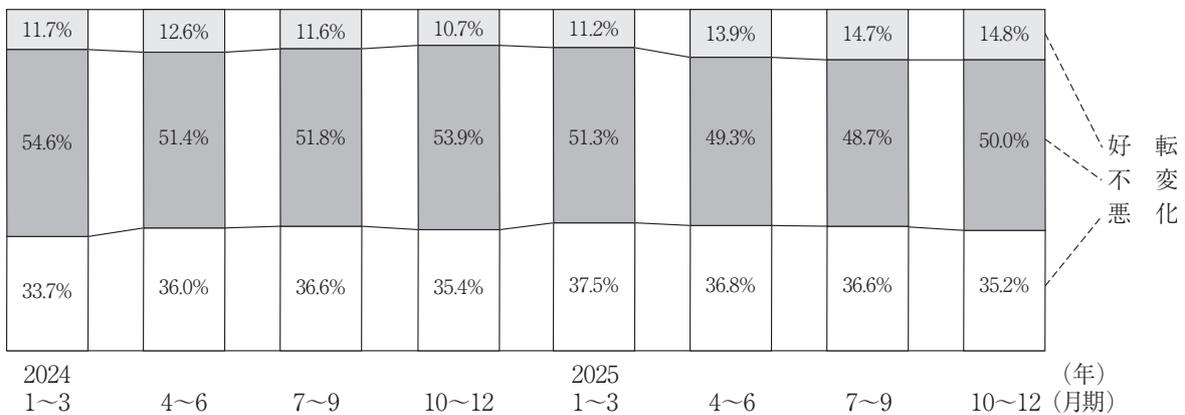
〈図2-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



〈図2-2〉売上額の状況 —前年同期比—



〈図2-3〉採算の状況 —前年同期比—



2. 業種別の状況

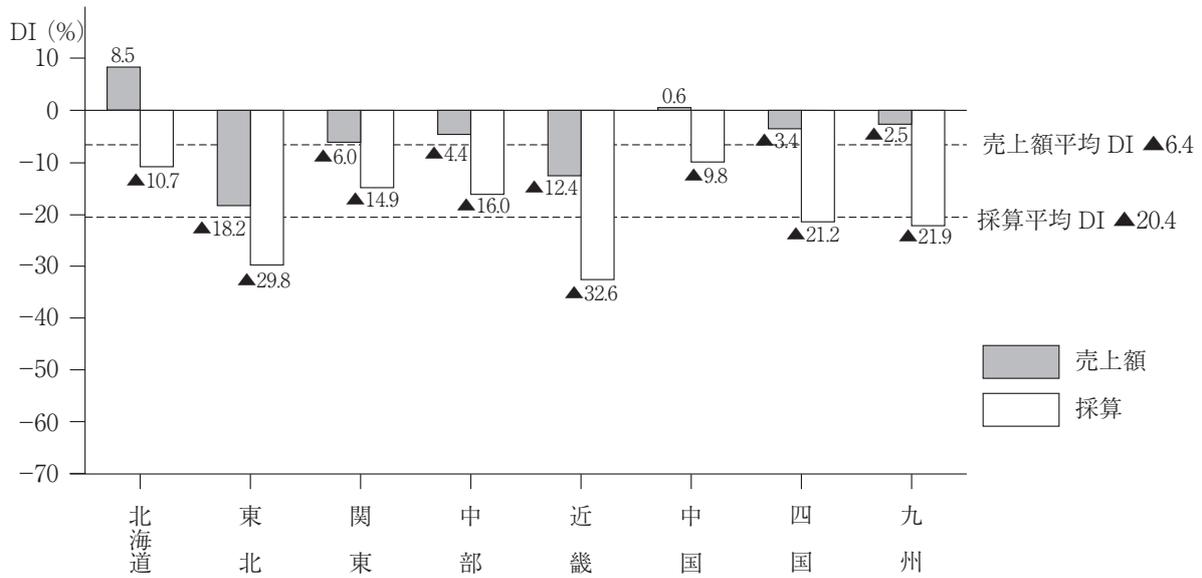
〈表2-1〉業種別の動き ー前年同期比ー

(DI)

業種	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全体	売上額	▲8.7	▲1.5	▲5.0	▲7.4	▲11.6	▲11.4	▲13.9	▲15.7	▲15.1	▲8.5	▲8.0	▲6.4	+1.6
	採算	▲29.5	▲20.3	▲21.9	▲21.0	▲22.0	▲23.4	▲25.0	▲24.7	▲26.3	▲22.9	▲21.9	▲20.4	+1.5
	資金繰り	▲17.1	▲11.6	▲13.8	▲12.3	▲15.2	▲13.2	▲14.7	▲17.0	▲16.1	▲15.5	▲15.8	▲14.1	+1.7
食料品	売上額	+0.2	+14.1	+10.8	+8.2	+4.7	+0.7	▲1.2	▲3.4	▲7.2	+0.7	+2.7	+5.6	+2.9
	採算	▲31.8	▲23.6	▲20.3	▲18.3	▲15.8	▲19.7	▲23.1	▲25.5	▲24.7	▲22.4	▲20.2	▲22.8	▲2.6
	資金繰り	▲20.1	▲11.8	▲9.4	▲12.0	▲11.8	▲7.9	▲11.0	▲13.8	▲11.2	▲14.3	▲10.1	▲12.9	▲2.8
飲料・飼料・たばこ	売上額	+35.5	+46.1	+40.7	+31.8	+4.5	+17.3	▲1.4	+4.1	+10.9	±0.0	▲9.1	+6.2	+15.3
	採算	▲4.8	+6.1	+1.6	+1.6	▲15.1	▲10.7	▲29.5	▲19.4	▲19.2	▲20.0	▲19.7	▲24.6	▲4.9
	資金繰り	▲3.2	+7.6	▲7.9	▲4.6	±0.0	▲8.0	▲7.0	▲11.1	▲13.7	▲18.7	▲21.5	▲10.8	+10.7
繊維工業	売上額	▲4.4	▲4.8	▲17.1	▲15.0	▲15.4	▲14.6	▲8.5	▲4.3	▲10.9	▲10.3	▲22.5	▲15.0	+7.5
	採算	▲17.4	▲9.5	▲17.5	▲15.0	▲25.6	▲31.3	▲21.3	▲12.8	▲37.7	▲30.7	▲25.0	▲25.0	±0.0
	資金繰り	▲22.8	▲17.1	▲22.5	▲20.5	▲26.3	▲8.5	▲4.3	▲15.3	▲17.8	▲17.9	▲20.5	▲15.8	+4.7
衣服・その他繊維製品	売上額	▲14.5	±0.0	▲6.5	▲11.3	▲11.3	▲13.1	▲19.4	▲9.7	▲4.6	▲8.8	+4.4	▲13.7	▲18.1
	採算	▲22.1	▲22.6	▲25.8	▲22.6	▲22.6	▲16.4	▲19.4	▲22.9	▲15.7	▲20.9	▲9.1	▲18.2	▲9.1
	資金繰り	▲23.6	▲4.9	▲9.9	▲13.1	▲17.8	▲11.7	▲24.6	▲12.9	▲17.2	▲14.9	▲22.7	▲19.7	+3.0
木材・木製品	売上額	▲16.0	▲19.4	▲30.0	▲14.2	▲30.3	▲20.9	▲30.3	▲19.1	▲36.7	▲14.0	▲23.6	▲14.1	+9.5
	採算	▲36.0	▲12.5	▲25.7	▲26.1	▲30.3	▲25.3	▲22.7	▲17.6	▲32.8	▲16.9	▲33.3	▲30.0	+3.3
	資金繰り	▲16.0	▲13.9	▲18.8	▲15.7	▲15.1	▲16.4	▲15.2	▲25.0	▲20.6	▲8.4	▲25.0	▲22.6	+2.4
家具・装備品	売上額	▲15.8	▲16.2	▲17.8	▲17.6	▲17.6	▲25.0	▲14.8	▲32.1	▲34.1	▲7.8	▲22.4	▲5.3	+17.1
	採算	▲26.3	▲16.2	▲26.0	▲20.2	▲18.9	▲30.0	▲32.1	▲35.8	▲34.1	▲10.4	▲29.0	▲13.4	+15.6
	資金繰り	▲18.9	▲19.2	▲17.8	▲10.8	▲17.5	▲21.3	▲17.3	▲24.7	▲26.9	▲19.7	▲19.7	▲12.2	+7.5
パルプ・紙・紙加工品	売上額	▲7.2	±0.0	+4.3	▲8.4	+8.3	▲22.2	▲46.2	▲19.2	▲36.0	▲21.4	▲3.2	▲28.2	▲25.0
	採算	▲35.8	▲25.0	▲21.8	▲12.5	±0.0	+7.4	▲26.9	▲11.5	▲44.0	▲25.0	▲32.2	▲34.4	▲2.2
	資金繰り	▲14.3	±0.0	▲13.0	▲4.4	±0.0	+18.5	▲15.4	▲3.8	▲20.0	▲22.2	▲10.0	▲21.9	▲11.9
印刷・同関連業	売上額	▲19.8	▲3.6	▲9.6	▲16.7	▲16.0	▲11.4	▲16.2	▲22.5	▲27.1	▲37.4	▲42.9	▲28.6	+14.3
	採算	▲47.2	▲27.1	▲31.4	▲35.0	▲35.5	▲20.3	▲38.7	▲36.2	▲37.1	▲34.7	▲48.7	▲33.4	+15.3
	資金繰り	▲20.7	▲16.5	▲23.8	▲24.1	▲27.5	▲16.7	▲17.5	▲26.3	▲22.5	▲11.2	▲36.8	▲24.7	+12.1
化学工業	売上額	▲19.0	+3.9	+11.1	+7.4	+11.1	±0.0	+4.0	+8.0	±0.0	▲4.0	+16.6	±0.0	▲16.6
	採算	▲15.0	▲3.8	+3.7	+3.7	+18.5	▲8.0	+8.0	▲12.0	▲12.0	▲36.0	▲4.2	▲4.0	+0.2
	資金繰り	▲9.5	▲7.7	±0.0	+7.4	+3.7	±0.0	±0.0	▲12.0	▲8.0	▲24.0	▲16.0	▲8.0	+8.0
プラスチック製	売上額	▲11.8	▲6.1	▲4.0	▲12.2	▲25.6	▲25.0	▲11.7	▲21.0	▲4.6	+20.8	+8.3	+8.3	±0.0
	採算	▲38.5	▲18.8	▲32.0	▲20.4	▲27.7	▲20.5	▲23.2	▲9.3	▲9.3	▲4.2	+2.1	+2.1	±0.0
	資金繰り	▲15.4	▲12.3	▲20.0	▲18.3	▲27.7	▲22.7	▲7.0	▲11.9	▲7.1	+8.5	+8.5	+6.4	▲2.1
窯業・土石製品	売上額	+2.6	+3.9	▲11.4	▲2.5	±0.0	▲3.8	▲11.4	▲29.1	▲16.7	▲19.5	▲20.8	+1.4	+22.2
	採算	▲18.4	▲11.5	▲20.5	▲19.0	▲16.7	▲19.3	▲27.8	▲26.5	▲26.9	▲19.8	▲26.3	▲19.7	+6.6
	資金繰り	▲10.5	▲2.6	▲13.9	▲7.6	▲9.1	▲18.0	▲16.5	▲26.6	▲17.1	▲18.4	▲22.1	▲13.3	+8.8
金属製品	売上額	▲10.2	▲13.3	▲9.0	▲21.3	▲19.0	▲26.5	▲30.8	▲32.7	▲27.8	▲14.7	▲8.9	▲5.6	+3.3
	採算	▲26.4	▲18.2	▲18.1	▲21.7	▲25.6	▲34.9	▲30.7	▲32.5	▲32.1	▲29.5	▲20.3	▲14.7	+5.6
	資金繰り	▲9.1	▲13.9	▲18.1	▲11.4	▲14.8	▲20.6	▲19.2	▲17.5	▲19.9	▲19.8	▲12.0	▲13.3	▲1.3
一般機械器具	売上額	▲22.0	▲22.2	▲32.3	▲24.6	▲27.8	▲19.3	▲17.2	▲19.0	▲14.1	▲17.0	▲28.0	▲29.5	▲1.5
	採算	▲33.5	▲28.6	▲37.5	▲32.7	▲32.3	▲31.3	▲24.8	▲24.0	▲25.0	▲31.3	▲32.4	▲32.1	+0.3
	資金繰り	▲16.1	▲9.8	▲20.1	▲14.6	▲21.0	▲14.1	▲20.0	▲21.2	▲20.4	▲18.6	▲24.1	▲26.0	▲1.9
電気機械器具	売上額	+12.0	▲7.5	▲11.3	▲11.5	▲20.4	▲5.7	▲15.0	▲1.9	▲9.6	▲21.8	▲16.3	▲19.2	▲2.9
	採算	▲26.0	▲23.1	▲26.4	▲19.2	▲29.2	▲22.6	▲20.8	▲7.7	▲17.3	▲25.5	▲27.3	▲19.7	+7.6
	資金繰り	▲16.3	▲13.2	▲15.1	▲17.3	▲14.6	▲18.8	▲18.8	▲5.8	▲11.6	▲14.8	▲20.3	▲20.0	+0.3
輸送用機械器具	売上額	▲17.1	▲6.3	±0.0	±0.0	▲22.2	▲25.0	▲17.1	▲24.3	±0.0	▲8.1	±0.0	+23.7	+23.7
	採算	▲21.3	▲16.6	▲4.4	▲2.1	▲20.0	▲16.7	▲17.2	▲32.4	▲16.6	▲16.7	▲21.1	+13.2	+34.3
	資金繰り	▲17.8	▲14.6	▲6.6	▲6.3	▲18.2	▲5.6	▲20.0	▲16.2	▲11.1	▲13.5	▲10.8	+10.8	+21.6
精密機械器具	売上額	▲6.3	+5.2	+26.3	▲31.5	▲47.4	▲50.0	▲12.5	▲50.0	▲6.2	▲6.2	▲6.2	+6.3	+12.5
	採算	▲18.8	▲21.0	+5.2	▲15.7	▲42.1	▲18.7	▲31.3	▲37.5	▲12.5	▲31.2	▲25.0	▲18.7	+6.3
	資金繰り	▲25.0	▲21.1	±0.0	±0.0	▲10.6	▲37.5	▲18.8	▲37.5	▲18.7	▲25.0	▲6.2	▲12.5	▲6.3
その他	売上額	▲30.1	▲12.4	▲14.1	▲17.6	▲21.2	▲15.6	▲19.2	▲21.2	▲21.0	▲3.7	+6.2	▲12.3	▲18.5
	採算	▲37.1	▲25.4	▲23.6	▲30.7	▲23.4	▲30.1	▲22.4	▲23.1	▲28.2	▲17.7	▲9.9	▲17.2	▲7.3
	資金繰り	▲23.0	▲16.4	▲10.8	▲12.7	▲18.2	▲14.7	▲14.8	▲15.0	▲15.5	▲15.0	▲11.9	▲9.5	+2.4

3. 地区別の状況

〈図 2 - 4〉地区別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表 2 - 2〉地区別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

地区	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	
全体	売上額	▲8.7	▲1.5	▲5.0	▲7.4	▲11.6	▲11.4	▲13.9	▲15.7	▲15.1	▲8.5	▲8.0	▲6.4	+ 1.6
	採算	▲29.5	▲20.3	▲21.9	▲21.0	▲22.0	▲23.4	▲25.0	▲24.7	▲26.3	▲22.9	▲21.9	▲20.4	+ 1.5
北海道	売上額	▲8.7	▲4.0	± 0.0	▲7.9	▲21.3	▲26.1	▲11.1	▲31.8	▲28.5	▲28.9	▲28.8	+ 8.5	+ 37.3
	採算	▲34.8	▲18.0	▲8.0	▲21.6	▲25.5	▲28.3	▲28.9	▲40.9	▲35.8	▲28.9	▲35.5	▲10.7	+ 24.8
東北	売上額	▲16.7	▲7.5	▲8.5	▲21.7	▲28.6	▲20.6	▲21.8	▲27.1	▲25.4	▲10.3	▲2.5	▲18.2	▲15.7
	採算	▲41.7	▲30.4	▲29.8	▲28.8	▲27.8	▲31.7	▲26.9	▲25.5	▲33.0	▲23.4	▲20.7	▲29.8	▲9.1
関東	売上額	▲11.9	▲1.3	▲6.9	▲4.4	▲10.4	▲11.3	▲11.5	▲16.0	▲14.8	▲4.7	▲3.7	▲6.0	▲2.3
	採算	▲32.4	▲19.2	▲22.9	▲17.2	▲19.6	▲19.3	▲16.8	▲19.2	▲25.3	▲19.5	▲14.2	▲14.9	▲0.7
中部	売上額	▲11.8	▲9.4	▲6.5	▲9.2	▲18.7	▲15.1	▲20.3	▲16.5	▲11.7	▲15.1	▲7.6	▲4.4	+ 3.2
	採算	▲30.1	▲23.4	▲25.1	▲23.9	▲30.0	▲25.3	▲28.1	▲23.5	▲22.7	▲24.2	▲19.4	▲16.0	+ 3.4
近畿	売上額	▲11.3	▲0.8	▲6.8	▲6.3	▲11.4	▲19.7	▲14.7	▲14.3	▲17.2	▲5.2	▲15.7	▲12.4	+ 3.3
	採算	▲30.0	▲15.7	▲21.3	▲21.1	▲27.1	▲26.5	▲28.7	▲23.7	▲26.2	▲28.7	▲32.3	▲32.6	▲0.3
中国	売上額	▲4.0	▲1.6	▲11.1	▲22.6	▲8.9	▲4.5	▲13.3	▲10.5	▲16.2	▲10.3	▲8.6	+ 0.6	+ 9.2
	採算	▲18.8	▲22.1	▲22.1	▲27.6	▲19.9	▲21.8	▲27.1	▲25.6	▲20.1	▲16.9	▲13.5	▲9.8	+ 3.7
四国	売上額	▲10.9	▲2.4	▲4.3	+ 4.2	+ 1.7	▲1.7	▲5.6	▲19.4	▲16.6	▲13.1	▲3.4	▲3.4	± 0.0
	採算	▲25.0	▲18.0	▲20.9	▲18.3	▲11.8	▲14.4	▲17.1	▲26.0	▲23.5	▲22.1	▲28.9	▲21.2	+ 7.7
九州	売上額	+ 4.6	+ 8.6	+ 6.2	+ 4.6	▲2.0	▲1.6	▲10.8	▲6.4	▲4.0	▲3.6	▲9.8	▲2.5	+ 7.3
	採算	▲24.0	▲16.1	▲15.6	▲15.1	▲16.1	▲23.7	▲32.1	▲30.0	▲30.0	▲24.7	▲26.9	▲21.9	+ 5.0

4. 従業員規模別の状況

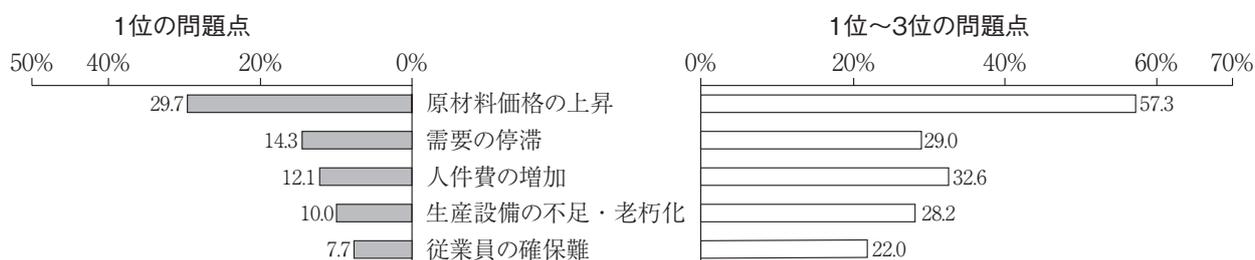
〈表 2 - 3〉 従業員規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全体	売上額	▲ 8.7	▲ 1.5	▲ 5.0	▲ 7.4	▲11.6	▲11.4	▲13.9	▲15.7	▲15.1	▲ 8.5	▲ 8.0	▲ 6.4	+ 1.6
	採算	▲29.5	▲20.3	▲21.9	▲21.0	▲22.0	▲23.4	▲25.0	▲24.7	▲26.3	▲22.9	▲21.9	▲20.4	+ 1.5
2人以下	売上額	▲14.0	▲ 3.2	▲11.1	▲12.1	▲12.2	▲10.1	▲15.3	▲19.0	▲15.6	▲11.4	▲13.8	▲ 8.9	+ 4.9
	採算	▲31.7	▲23.9	▲25.2	▲26.5	▲21.9	▲23.1	▲27.6	▲28.6	▲27.4	▲26.3	▲25.1	▲22.3	+ 2.8
3人～ 5人以下	売上額	▲ 1.7	+ 4.0	▲ 0.3	+ 0.7	▲ 6.8	▲11.2	▲ 8.6	▲14.6	▲20.5	▲12.0	▲ 5.3	▲ 5.7	▲ 0.4
	採算	▲27.2	▲15.6	▲22.8	▲17.1	▲24.7	▲24.6	▲22.2	▲26.2	▲23.6	▲21.1	▲24.3	▲21.2	+ 3.1
6人～ 10人以下	売上額	▲10.7	▲10.7	▲ 6.6	▲11.0	▲17.7	▲12.1	▲13.8	▲11.3	▲12.9	▲ 1.0	+ 2.3	▲ 7.5	▲ 9.8
	採算	▲24.4	▲18.4	▲22.0	▲18.5	▲24.2	▲25.9	▲27.6	▲20.8	▲28.7	▲18.7	▲13.6	▲20.2	▲ 6.6
11人～ 20人以下	売上額	▲ 3.1	+ 9.0	+ 6.9	+ 1.0	▲ 8.7	▲17.2	▲12.4	▲ 7.8	▲ 8.9	+ 0.5	▲ 3.7	+ 3.2	+ 6.9
	採算	▲27.9	▲13.2	▲12.8	▲18.4	▲16.9	▲20.6	▲20.9	▲13.3	▲24.3	▲22.9	▲23.5	▲17.6	+ 5.9
21人～ 50人以下	売上額	+ 1.0	+ 0.9	+11.8	▲ 4.9	▲14.2	▲ 2.3	▲10.7	▲16.3	▲13.2	▲ 7.9	▲ 3.9	▲ 4.0	▲ 0.1
	採算	▲28.3	▲20.3	▲10.8	▲ 4.0	▲19.2	▲22.2	▲15.0	▲20.7	▲24.2	▲12.9	▲14.9	▲11.0	+ 3.9
51人～ 100人以下	売上額	± 0.0	▲ 6.5	▲19.4	▲10.0	▲16.1	▲30.3	▲42.4	▲28.1	▲16.2	▲18.7	+ 3.1	▲ 9.1	▲12.2
	採算	▲48.3	▲32.3	▲29.0	▲30.0	▲29.0	▲27.3	▲18.2	▲31.2	▲32.2	▲18.8	+ 3.0	▲ 3.0	▲ 6.0
101人以上	売上額	▲10.0	▲66.6	± 0.0	+16.7	+33.3	▲28.5	▲42.8	+14.3	+14.3	+33.3	▲16.7	± 0.0	+16.7
	採算	▲50.0	▲16.6	± 0.0	+33.3	+33.3	▲14.3	▲57.1	+14.3	▲14.3	▲16.7	± 0.0	▲66.7	▲66.7

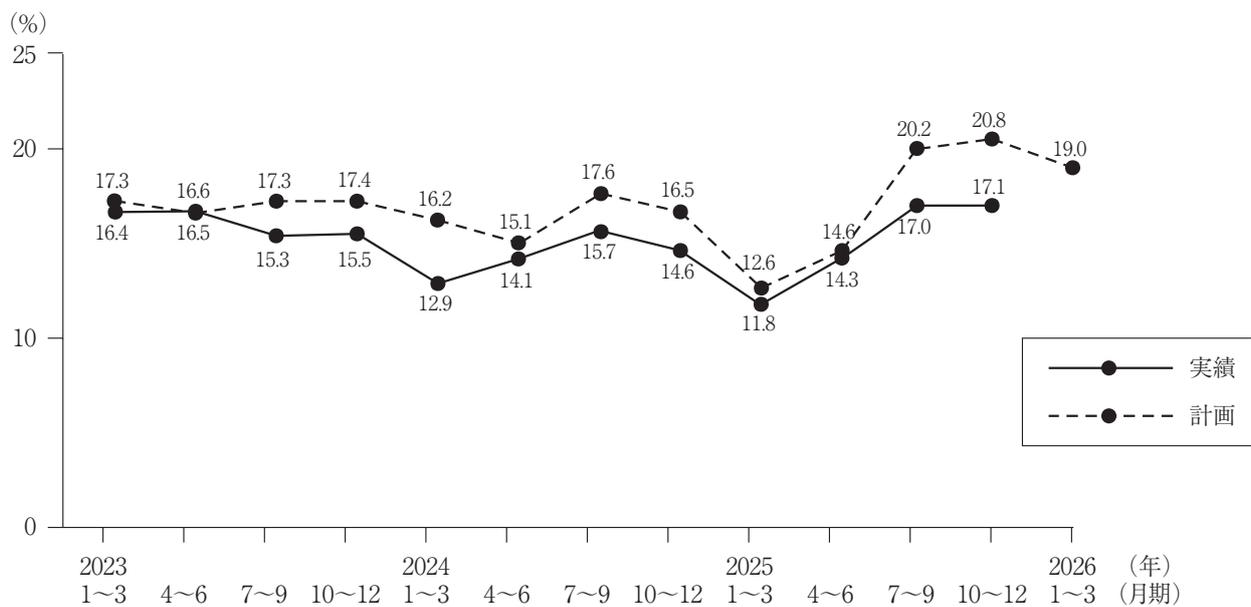
5. 経営上の問題点

〈図 2 - 5〉 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



6. 設備投資の状況

〈図 2 - 6〉 設備投資の状況（実績・計画）



製
造
業

〈表 2 - 4〉 設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2024 年		2025 年				2026 年
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
実施した	15.7	14.6	11.8	14.3	17.0	17.1	19.0
	17.6	16.5	12.6	14.6	20.2	20.8	
土地	2.8	3.4	6.4	7.4	4.8	5.5	7.6
	5.0	3.8	4.5	5.2	4.3	6.9	
工場建物	11.6	14.6	11.8	14.4	13.2	10.9	13.2
	15.5	13.4	15.4	15.1	13.0	8.7	
生産設備	54.6	61.8	57.2	50.7	42.5	53.3	63.5
	65.5	69.7	66.7	62.9	62.5	61.7	
車両・運搬具	16.9	18.5	12.8	24.9	24.2	20.4	17.4
	15.5	13.0	16.9	15.5	13.9	14.1	
付帯施設	12.4	9.0	11.2	19.2	22.3	15.3	12.2
	9.4	12.6	8.5	9.9	16.7	14.7	
OA 機器	14.1	16.3	19.8	21.0	18.3	22.6	13.8
	10.4	10.3	12.9	17.2	13.6	14.7	
福利厚生施設	3.2	3.4	2.1	4.8	8.1	4.0	2.3
	2.5	3.1	3.5	4.7	1.5	2.1	
その他	9.2	5.6	6.4	4.8	4.0	5.1	8.6
	6.5	6.9	7.0	6.9	6.8	4.2	
実施していない	84.3	85.4	88.2	85.7	83.0	82.9	81.0
計画していない	82.4	83.5	87.4	85.4	79.8	79.2	

建設業

売上額は3期連続で改善を続けた建設業

2025年10～12月期の建設業の主要3DIは、完成工事（請負工事）額DIがマイナス4.6（前期比6.0ポイント上昇）、採算（経常利益）DIはマイナス17.0（同4.6ポイント上昇）、資金繰りDIはマイナス5.9（同1.5ポイント上昇）といずれも改善し、なかでも売上額と採算の改善幅が比較的大きいことがわかる。また、これを1年前の水準と比較すると、完成工事額は8.0ポイント、採算は4.4ポイント、資金繰りは3.3ポイントいずれも上回って推移している。次に、DIの内訳をみると、いずれも、当期が前年より「増加・上昇・好転」したという割合が増加し、「減少・低下・悪化」の割合が減少しているが、このうち売上と採算では「減少・低下・悪化」と回答した割合の減少幅が他と比べて大きいことが特徴的である。

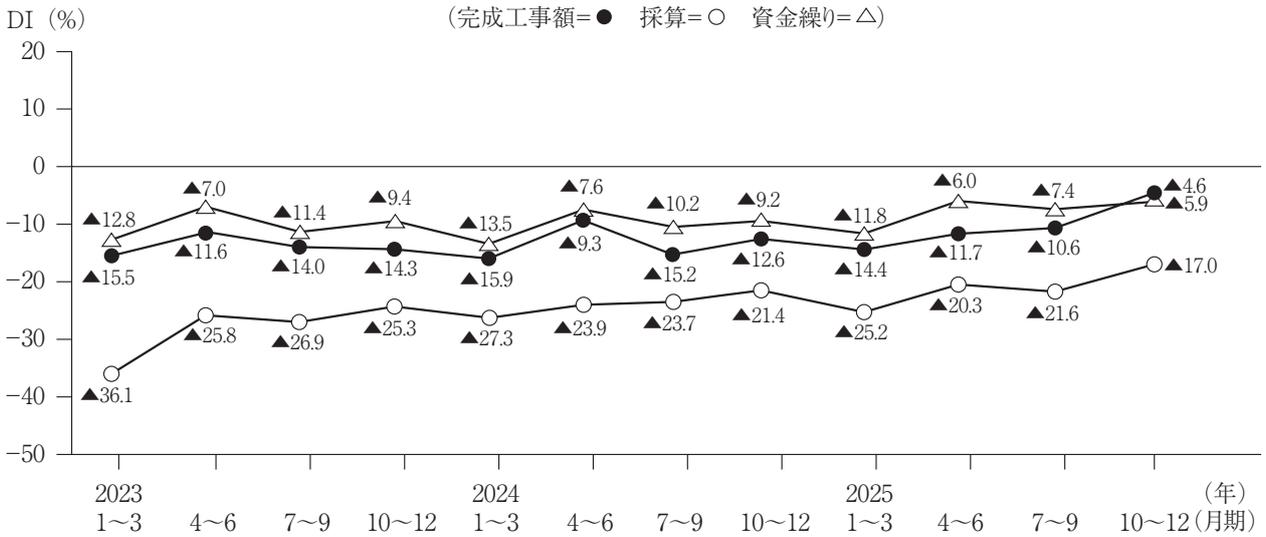
業種別DIをみると、今回は全ての業種で主要3DIとも改善している。中でも「総合工事業」の売上（前期比8.1ポイント上昇）、「設備工事業」の採算（同10.1ポイント上昇）は前期から大きく改善しており、特に全体の半数以上を占める「総合工事業」の売上改善が全体の売上額DIの上昇に寄与する結果となった。

地域別で前回より改善したのは、売上額7、採算6、資金繰り5地域とこちらも広範囲に渡り、特に売上額は「北海道」を除く全ての地域で上昇している。また、「関東」「近畿」「中国」3DI全てが上昇しており、「関東」の売上額（前期比10.0ポイント上昇）、「近畿」や「中国」の採算（同10.6ポイント、11.1ポイントそれぞれ上昇）など、前回から2桁の改善を示した地域も複数存在する。また、今回の改善により「関東」の売上額（0.8）および資金繰り（0.4）、そして「中部」の売上額（7.5）は水準がプラス圏内へと浮上した。従業員規模別でみると全7区分のうち売上額は5、採算6、資金繰りは2区分で前回から改善しており、こちらも「6人～10人以下」の売上額（0.6）、「11人～20人以下」の資金繰り（3.1）では水準がプラスで推移する。一方、今回は比較的大きめの区分「51人～100人以下」のカテゴリーだけは3DI全てが前回より低下した。

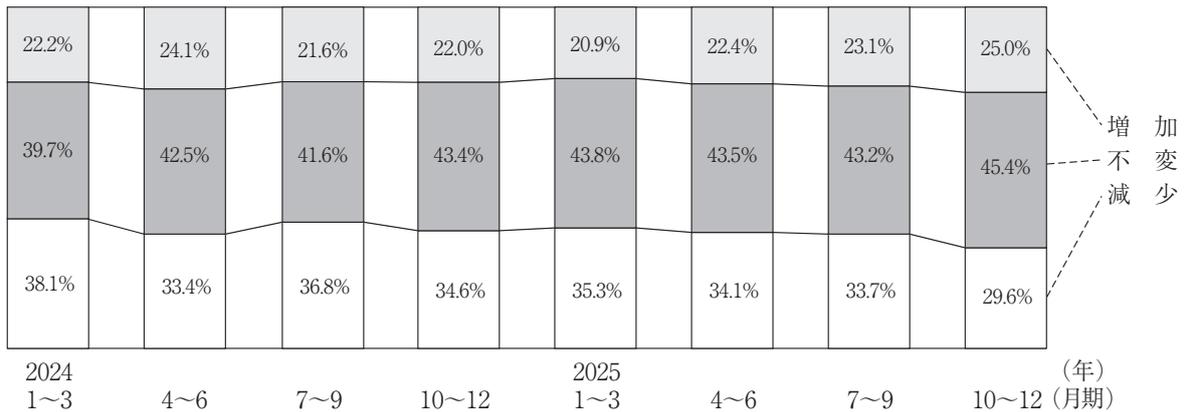
経営上の問題点の推移をみると、第1位は引き続き「材料価格の上昇」が2位以下を大きく引き離しているものの、その割合は2期連続で低下しており前回から3.3%少ない33.8%が指摘する結果であった。2位も順位は変わらず「従業員の確保難」だったが、指摘する割合は1.3%増加し18.4%だった。また、前回5位だった「熟練技術者の確保難」は3.0%増加した結果3位に浮上しており（9.0%）、人材確保の問題に直面する経営者の姿がみてとれる。

1. 主要3項目の動き

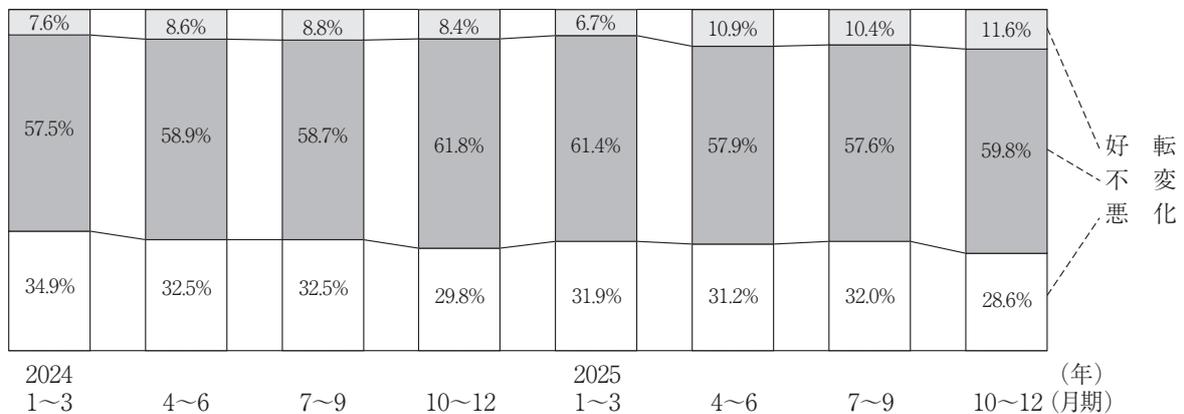
〈図3-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



〈図3-2〉完成工事額 —前年同期比—



〈図3-3〉採算の動き —前年同期比—



2. 業種別の状況

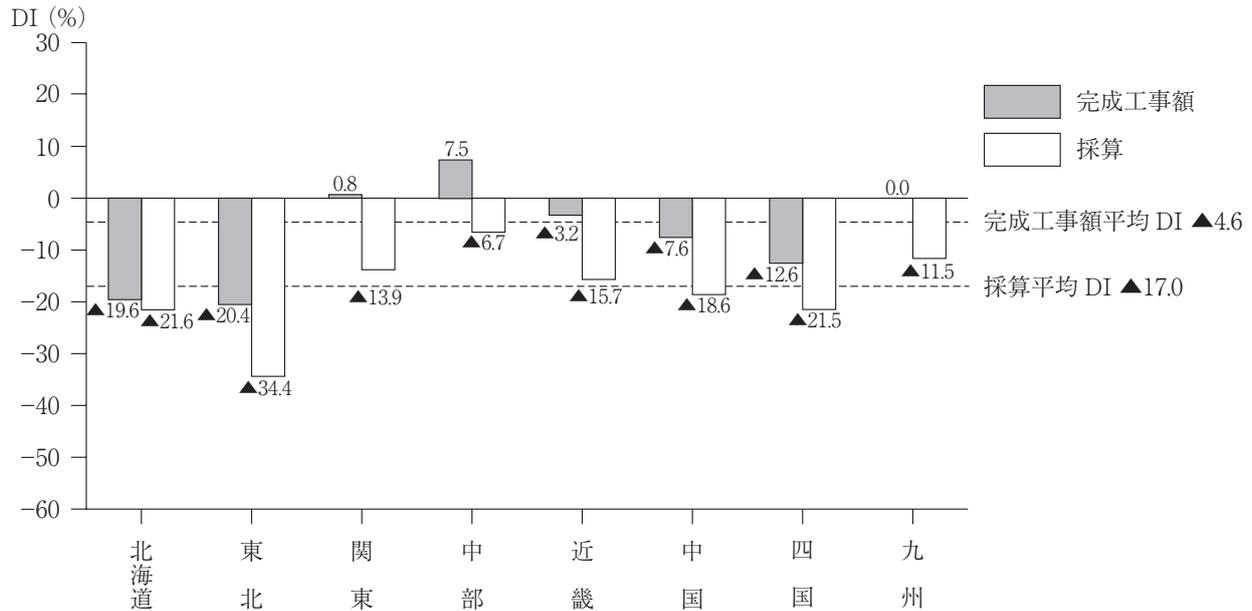
〈表 3 - 1〉 業種別の動き —前年同期比—

(DI)

業 種	項 目	2023 年				2024 年				2025 年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全 体	完成工事額	▲15.5	▲11.6	▲14.0	▲14.3	▲15.9	▲ 9.3	▲15.2	▲12.6	▲14.4	▲11.7	▲10.6	▲ 4.6	+ 6.0
	採 算	▲36.1	▲25.8	▲26.9	▲25.3	▲27.3	▲23.9	▲23.7	▲21.4	▲25.2	▲20.3	▲21.6	▲17.0	+ 4.6
	資金繰り	▲12.8	▲ 7.0	▲11.4	▲ 9.4	▲13.5	▲ 7.6	▲10.2	▲ 9.2	▲11.8	▲ 6.0	▲ 7.4	▲ 5.9	+ 1.5
総合工事業	完成工事額	▲13.1	▲15.5	▲13.6	▲15.1	▲19.0	▲ 8.9	▲17.5	▲13.3	▲12.1	▲14.9	▲12.8	▲ 4.7	+ 8.1
	採 算	▲38.1	▲28.2	▲29.1	▲23.1	▲28.7	▲21.2	▲24.2	▲22.8	▲26.1	▲20.4	▲21.9	▲18.1	+ 3.8
	資金繰り	▲10.4	▲ 7.2	▲11.7	▲ 9.4	▲13.5	▲ 5.0	▲ 9.1	▲ 8.1	▲ 9.8	▲ 5.1	▲ 7.4	▲ 6.0	+ 1.4
職別工事業	完成工事額	▲19.0	▲ 9.8	▲18.2	▲15.0	▲11.9	▲10.7	▲ 9.2	▲11.7	▲21.0	▲ 8.8	▲10.0	▲ 6.6	+ 3.4
	採 算	▲34.1	▲24.1	▲26.5	▲28.0	▲27.7	▲26.6	▲21.6	▲20.8	▲28.7	▲20.3	▲21.6	▲18.4	+ 3.2
	資金繰り	▲16.8	▲ 9.9	▲14.5	▲10.9	▲17.0	▲12.2	▲11.7	▲12.7	▲18.2	▲10.8	▲ 9.3	▲ 6.8	+ 2.5
設備工事業	完成工事額	▲17.2	▲ 2.4	▲ 8.5	▲10.6	▲13.2	▲ 8.0	▲17.9	▲11.9	▲10.2	▲ 6.4	▲ 4.8	▲ 1.4	+ 3.4
	採 算	▲33.3	▲20.7	▲21.0	▲27.9	▲22.7	▲27.1	▲25.6	▲18.5	▲16.0	▲20.3	▲21.0	▲10.9	+10.1
	資金繰り	▲14.0	▲ 1.9	▲ 5.8	▲ 7.2	▲ 7.3	▲ 7.9	▲11.5	▲ 7.2	▲ 6.8	± 0.0	▲ 4.3	▲ 3.8	+ 0.5

3. 地区別の状況

〈図3-4〉地区別状況（完成工事額・採算） —前年同期比—



〈表3-2〉地区別の動き（完成工事額・採算） —前年同期比—

(DI)

地区	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	
全体	完成工事額	▲15.5	▲11.6	▲14.0	▲14.3	▲15.9	▲9.3	▲15.2	▲12.6	▲14.4	▲11.7	▲10.6	▲4.6	+6.0
	採算	▲36.1	▲25.8	▲26.9	▲25.3	▲27.3	▲23.9	▲23.7	▲21.4	▲25.2	▲20.3	▲21.6	▲17.0	+4.6
北海道	完成工事額	+6.7	▲19.2	▲17.8	+2.1	▲11.4	▲20.5	▲21.6	▲19.6	▲12.5	▲8.0	▲8.0	▲19.6	▲11.6
	採算	▲15.6	▲23.4	▲24.5	▲27.6	▲18.2	▲32.6	▲23.6	▲27.5	▲18.7	▲20.0	▲28.0	▲21.6	+6.4
東北	完成工事額	▲34.4	▲28.1	▲21.5	▲20.0	▲26.6	▲15.7	▲29.3	▲33.1	▲34.5	▲23.7	▲20.9	▲20.4	+0.5
	採算	▲42.5	▲34.6	▲40.3	▲31.0	▲35.7	▲40.4	▲40.0	▲40.5	▲39.3	▲36.4	▲26.1	▲34.4	▲8.3
関東	完成工事額	▲18.8	▲0.7	▲14.7	▲11.5	▲10.1	+3.0	▲5.9	+1.1	▲1.1	▲0.7	▲9.2	+0.8	+10.0
	採算	▲42.6	▲25.4	▲26.2	▲22.7	▲26.9	▲17.8	▲19.1	▲17.3	▲21.9	▲11.7	▲19.1	▲13.9	+5.2
中部	完成工事額	▲16.0	▲21.7	▲13.7	▲24.8	▲29.4	▲10.4	▲10.9	▲6.5	▲4.9	▲4.9	±0.0	+7.5	+7.5
	採算	▲39.5	▲26.0	▲27.4	▲33.9	▲33.4	▲24.0	▲12.7	▲15.3	▲20.9	▲19.0	▲15.9	▲6.7	+9.2
近畿	完成工事額	▲15.7	▲14.5	▲8.6	▲15.5	▲14.9	▲14.8	▲15.5	▲20.5	▲17.7	▲20.5	▲9.1	▲3.2	+5.9
	採算	▲38.8	▲25.8	▲31.3	▲29.9	▲31.1	▲24.2	▲31.1	▲23.5	▲20.7	▲22.1	▲26.3	▲15.7	+10.6
中国	完成工事額	▲6.5	▲23.6	▲14.5	▲20.3	▲19.5	▲15.5	▲16.2	▲13.5	▲30.5	▲29.2	▲16.7	▲7.6	+9.1
	採算	▲34.0	▲31.9	▲25.7	▲20.0	▲29.8	▲23.1	▲24.6	▲24.2	▲31.9	▲31.9	▲29.7	▲18.6	+11.1
四国	完成工事額	▲13.3	+1.3	▲25.0	▲18.6	▲27.0	▲9.2	▲24.7	▲27.3	▲20.8	▲18.9	▲22.8	▲12.6	+10.2
	採算	▲31.2	▲22.4	▲29.1	▲25.0	▲27.0	▲26.3	▲32.5	▲32.5	▲32.5	▲20.2	▲16.5	▲21.5	▲5.0
九州	完成工事額	▲8.9	+0.5	▲6.9	▲3.3	▲2.6	▲8.5	▲13.8	▲5.5	▲7.9	▲0.5	▲4.3	±0.0	+4.3
	採算	▲25.9	▲16.4	▲14.1	▲18.4	▲15.1	▲16.8	▲13.8	▲7.5	▲19.7	▲11.6	▲16.0	▲11.5	+4.5

4. 従業員規模別の状況

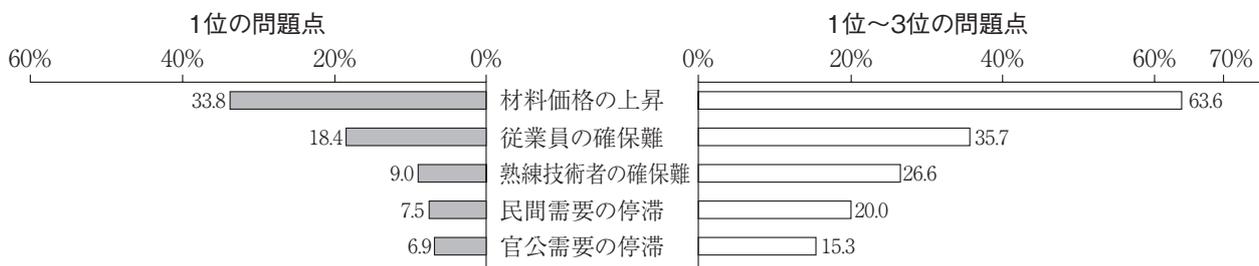
〈表3-3〉従業員規模別の動き（完成工事額・採算） —前年同期比—

(D)

項目	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全体	完成工事額	▲15.5	▲11.6	▲14.0	▲14.3	▲15.9	▲9.3	▲15.2	▲12.6	▲14.4	▲11.7	▲10.6	▲4.6	+6.0
	採算	▲36.1	▲25.8	▲26.9	▲25.3	▲27.3	▲23.9	▲23.7	▲21.4	▲25.2	▲20.3	▲21.6	▲17.0	+4.6
2人以下	完成工事額	▲17.9	▲8.8	▲15.7	▲14.0	▲18.5	▲8.3	▲12.2	▲12.4	▲16.3	▲13.4	▲12.1	▲7.1	+5.0
	採算	▲35.5	▲25.1	▲26.3	▲25.2	▲26.8	▲23.1	▲20.1	▲20.4	▲26.1	▲23.2	▲22.2	▲18.4	+3.8
3人～5人以下	完成工事額	▲11.5	▲17.9	▲13.9	▲17.6	▲15.9	▲13.3	▲21.7	▲9.9	▲18.2	▲14.9	▲9.7	▲1.5	+8.2
	採算	▲41.5	▲28.8	▲31.1	▲27.9	▲28.1	▲26.4	▲27.7	▲21.3	▲28.6	▲21.5	▲23.9	▲15.4	+8.5
6人～10人以下	完成工事額	▲17.1	▲13.2	▲15.7	▲18.5	▲6.4	▲12.3	▲16.4	▲14.5	▲2.4	▲1.7	▲10.6	+0.6	+11.2
	採算	▲37.1	▲26.3	▲27.8	▲26.4	▲28.8	▲25.7	▲32.3	▲28.4	▲22.1	▲14.6	▲21.6	▲16.3	+5.3
11人～20人以下	完成工事額	▲17.8	▲8.4	▲15.7	▲10.2	▲21.2	▲6.3	▲10.5	▲9.7	▲15.2	▲8.6	▲6.0	▲3.1	+2.9
	採算	▲27.7	▲20.6	▲24.0	▲20.3	▲26.8	▲24.0	▲20.3	▲20.3	▲20.6	▲12.5	▲13.7	▲12.5	+1.2
21人～50人以下	完成工事額	±0.0	▲12.8	+10.3	+2.7	▲13.2	+4.9	▲29.0	▲28.2	▲14.6	▲24.4	▲13.3	▲11.1	+2.2
	採算	▲31.8	▲20.5	▲12.8	▲18.9	▲21.0	▲7.3	▲23.7	▲10.3	▲24.3	▲28.9	▲26.7	▲22.2	+4.5
51人～100人以下	完成工事額	±0.0	+25.0	+25.0	+25.0	+12.5	±0.0	+12.5	▲28.5	+12.5	+12.5	+12.5	▲37.5	▲50.0
	採算	▲37.5	▲50.0	▲25.0	▲25.0	▲37.5	▲12.5	±0.0	±0.0	±0.0	+25.0	±0.0	▲12.5	▲12.5
101人以上	完成工事額	±0.0	▲100.0	+100.0	±0.0	+100.0	±0.0	▲50.0	▲100.0	▲50.0	±0.0	±0.0	±0.0	±0.0
	採算	±0.0	▲100.0	±0.0	▲100.0	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲100.0	+50.0	±0.0	▲100.0	±0.0	+100.0

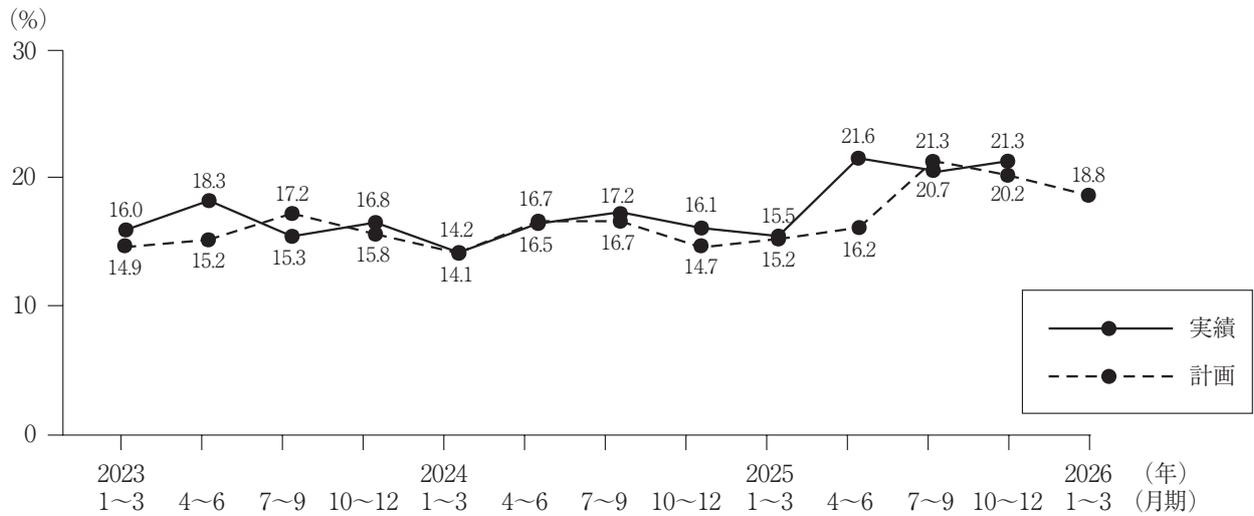
5. 経営上の問題点

〈図3-5〉経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



6. 設備投資の状況

〈図3-6〉設備投資の状況（実績・計画）



〈表3-4〉設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2024年		2025年			2026年		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	
実施した		17.2	16.1	15.5	21.6	20.7	21.3	18.8
		16.7	14.7	15.2	16.2	21.3	20.2	
土地		6.4	5.8	9.8	12.5	11.8	10.7	14.3
		11.7	8.6	15.0	10.4	13.5	12.0	
建物		14.2	13.1	8.2	9.1	12.2	9.2	14.3
		16.2	17.8	19.4	18.1	15.8	13.7	
建設機械		27.5	23.6	24.5	28.5	23.2	28.4	27.4
		30.5	27.0	29.4	29.0	29.6	24.9	
車両・運搬具		48.5	47.6	41.8	47.9	47.2	47.1	44.8
		44.2	44.8	45.0	47.2	48.8	45.4	
付帯施設		4.9	5.2	4.3	3.4	6.7	5.7	10.9
		7.1	6.3	7.8	10.9	4.6	3.2	
OA機器		27.9	30.4	36.4	30.8	29.9	36.8	24.8
		27.4	27.6	28.3	30.1	25.0	22.5	
福利厚生施設		6.9	4.2	2.7	4.2	2.8	1.9	3.5
		6.6	6.9	3.9	5.7	3.1	4.8	
その他		7.8	6.8	9.2	7.2	7.9	5.0	9.1
		10.7	9.8	10.6	9.3	9.6	10.8	
実施していない		82.8	83.9	84.5	78.4	79.3	78.7	81.2
計画していない		83.3	85.3	84.8	83.8	78.7	79.8	

小売業

主要 3DI が全て悪化した小売業

2025年10～12月期の小売業の主要3DIは、売上額DIはマイナス21.5（前期比3.8ポイント低下）、採算DIはマイナス32.1（同3.0ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス20.7（同0.9ポイント低下）といずれも悪化した。ただしDIを1年前と比較すると、売上は4.7ポイント、採算は1.6ポイント、資金繰りは1.9ポイントといずれも上回って推移していることがわかる。次にDIの内訳をみると、主要3DIとも当期が前年より「増加・上昇・好転」したという割合が減り、「減少・低下・悪化」の割合が増えたことによってDI全体が悪化しているが、なかでも売上と採算では「増加・上昇・好転」回答が他と比べて大きく減少している（前期比3.0ポイント、2.2ポイントそれぞれ低下）。一方で、悪化したとする割合の増加幅はいずれも1%満たない程度だった。

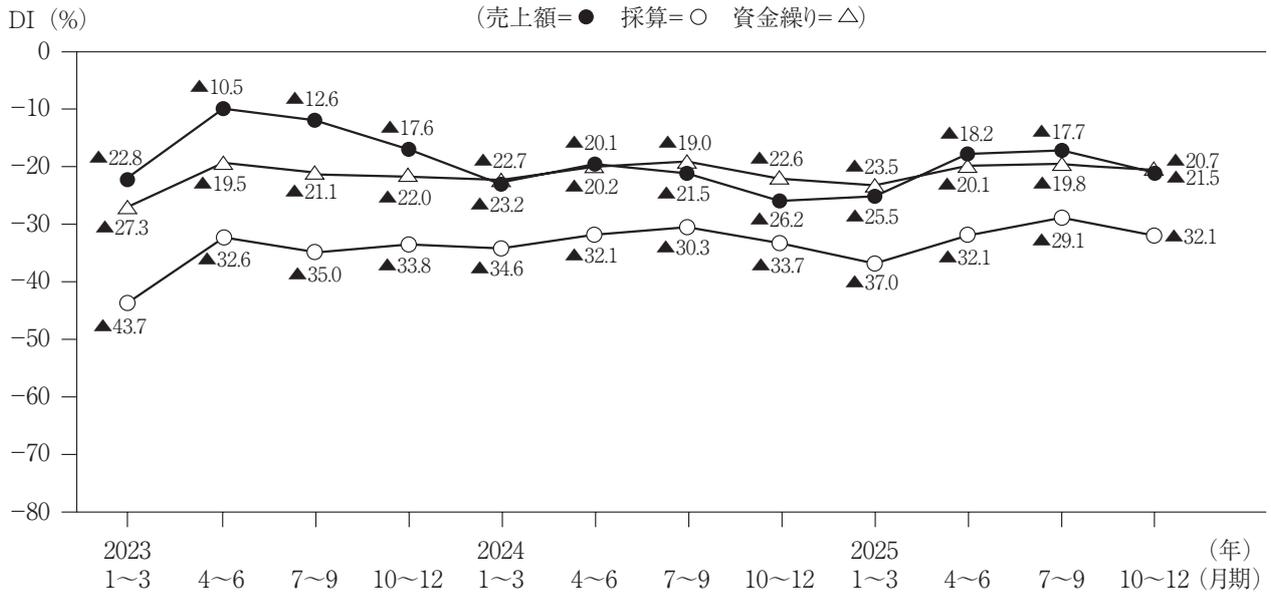
業種別にみた主要3DIは全6業種のうち、改善がみられたのは売上額と資金繰りで2、採算は3業種にとどまる。加えて今回は「織物・衣服・身の回り品小売業」「自動車・自転車小売業」では主要3DI全てが上昇したものの、その他業種はほとんどが下落しており業種ごとのばらつきが大きいことがわかる。

地域別のDIは全8地域中、売上額は「四国」のわずか1、資金繰りは「中部」「九州」2地域のみが改善したものの、採算が改善した地域はゼロだった。今回は多くの地域のDIが低下しているが、特に「北海道」は3DI全ての下落幅が2桁を超えている（前期比で売上額23.5ポイント、採算10.9ポイント、資金繰り12.9ポイントそれぞれ低下）。続く従業員規模別でも、前回から上昇したのは全5区分中、採算と資金繰りが1区分のみ、売上額が改善した区分は存在しなかった。中でも比較的規模の大きい区分での下落幅は大きく、一番大きな「21人以上」では3DI全てが2桁以上の低下を示しており（前期比で売上額26.1ポイント、採算21.2ポイント、資金繰り10.0ポイントそれぞれ低下）、水準も全てマイナス圏内へと停滞した。

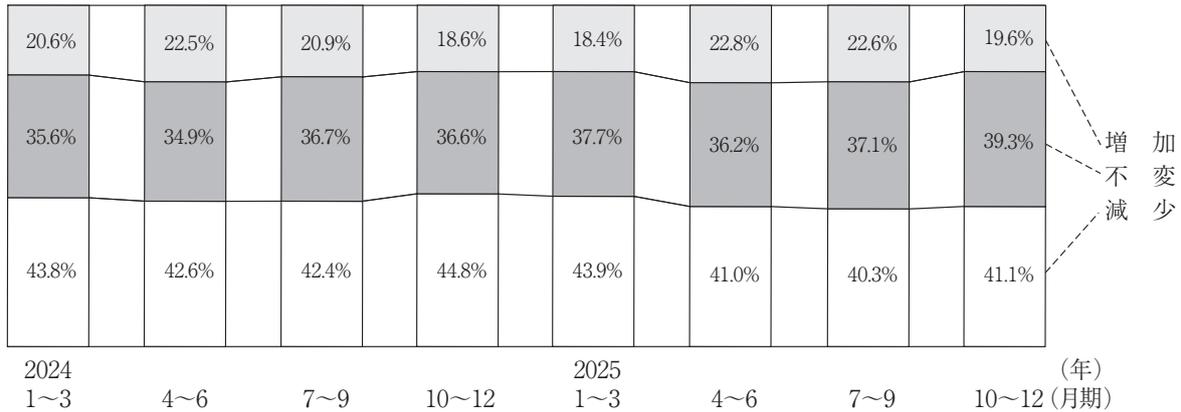
経営上の問題点として指摘される割合は引き続き「仕入単価の上昇」が1位となり29.8%だったが、前回からは0.1%増加しただけでほぼ横ばいの推移だった。2位「消費者ニーズの変化」12.0%、3位「購買力の他地域への流出」10.9%はそれぞれ順位を1つ上げており、どちらも指摘する割合は前回より1.0%増加していた。一方、前回2位だった「需要の停滞」は、1.2%減少し、順位を2つ下げ4位になっている。

1. 主要3項目の動き

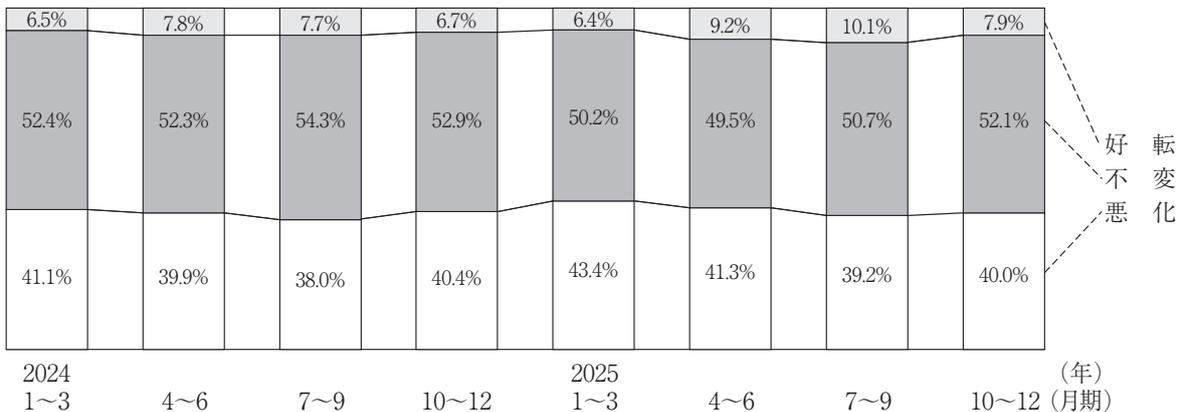
〈図4-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



〈図4-2〉売上額の状況 —前年同期比—



〈図4-3〉採算の状況 —前年同期比—



2. 業種別の状況

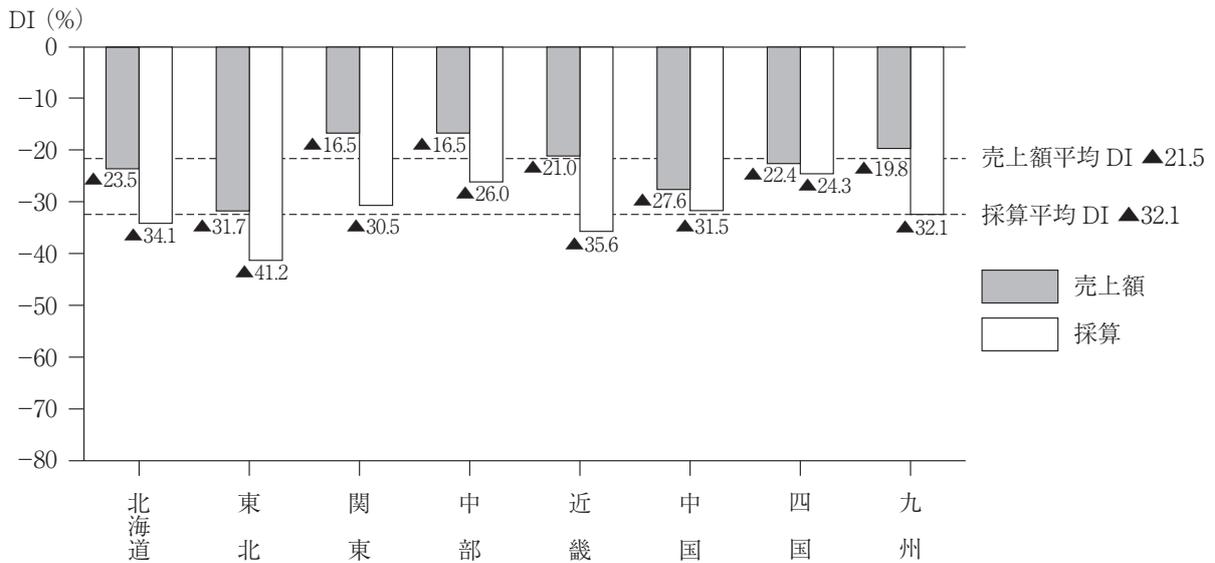
〈表 4 - 1〉 業種別の動き —前年同期比—

(DI)

業 種	項 目	2023 年				2024 年				2025 年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全 体	売上額	▲22.8	▲10.5	▲12.6	▲17.6	▲23.2	▲20.1	▲21.5	▲26.2	▲25.5	▲18.2	▲17.7	▲21.5	▲ 3.8
	採算	▲43.7	▲32.6	▲35.0	▲33.8	▲34.6	▲32.1	▲30.3	▲33.7	▲37.0	▲32.1	▲29.1	▲32.1	▲ 3.0
	資金繰り	▲27.3	▲19.5	▲21.1	▲22.0	▲22.7	▲20.2	▲19.0	▲22.6	▲23.5	▲20.1	▲19.8	▲20.7	▲ 0.9
各 種 商 品	売上額	▲27.7	▲ 4.1	▲ 7.5	▲ 7.7	▲27.6	▲31.4	▲14.9	▲32.2	▲ 8.1	▲11.4	▲10.5	▲21.6	▲11.1
	採算	▲52.7	▲30.1	▲28.8	▲29.5	▲27.6	▲29.0	▲33.4	▲32.2	▲44.9	▲30.8	▲28.8	▲40.3	▲11.5
	資金繰り	▲29.6	▲23.6	▲15.4	▲19.7	▲18.6	▲12.8	▲17.4	▲18.6	▲15.1	▲20.2	▲16.2	▲22.5	▲ 6.3
織物・衣服・ 身の回り品	売上額	▲29.4	▲18.0	▲38.2	▲34.9	▲37.0	▲30.8	▲37.9	▲44.1	▲46.1	▲30.3	▲42.2	▲31.9	+10.3
	採算	▲45.7	▲41.2	▲45.9	▲42.1	▲43.5	▲38.0	▲42.1	▲43.8	▲46.4	▲39.5	▲42.5	▲37.8	+ 4.7
	資金繰り	▲37.0	▲28.6	▲35.7	▲31.7	▲34.0	▲27.5	▲30.8	▲28.8	▲35.6	▲24.4	▲30.5	▲26.7	+ 3.8
飲 食 料 品	売上額	▲16.4	+ 2.8	▲ 4.0	▲ 9.8	▲17.2	▲14.3	▲19.1	▲24.2	▲24.9	▲15.9	▲15.4	▲20.3	▲ 4.9
	採算	▲45.4	▲30.1	▲35.9	▲35.8	▲34.3	▲33.2	▲34.2	▲36.2	▲38.9	▲37.6	▲33.7	▲38.3	▲ 4.6
	資金繰り	▲27.2	▲16.9	▲21.2	▲22.1	▲21.6	▲19.4	▲20.8	▲25.5	▲25.5	▲23.1	▲22.8	▲23.8	▲ 1.0
自 動 車・ 自 転 車	売上額	▲40.0	▲19.4	▲34.0	▲31.6	▲11.5	▲11.3	▲15.3	▲ 7.3	▲ 5.2	▲ 2.9	▲11.6	▲10.6	+ 1.0
	採算	▲40.0	▲20.4	▲20.2	▲27.8	▲27.4	▲17.7	▲11.3	▲16.7	▲12.5	▲12.8	▲ 9.9	▲ 7.7	+ 2.2
	資金繰り	▲23.3	▲15.5	▲20.2	▲19.6	▲15.8	▲13.5	▲13.4	▲13.5	▲ 6.2	▲ 8.0	▲12.8	▲ 4.0	+ 8.8
家具・建具・ じゅう器	売上額	▲27.8	▲25.3	▲12.2	▲24.8	▲23.3	▲25.0	▲11.8	▲28.4	▲30.2	▲26.2	▲16.3	▲35.6	▲19.3
	採算	▲42.0	▲33.2	▲25.0	▲34.8	▲34.0	▲34.1	▲20.4	▲27.8	▲40.9	▲28.0	▲17.5	▲32.5	▲15.0
	資金繰り	▲25.9	▲18.3	▲12.8	▲17.0	▲20.2	▲22.0	▲ 8.6	▲14.2	▲25.2	▲21.5	▲ 9.4	▲17.2	▲ 7.8
そ の 他	売上額	▲25.4	▲22.3	▲13.8	▲20.2	▲28.2	▲23.6	▲23.6	▲24.6	▲24.0	▲19.0	▲15.8	▲18.0	▲ 2.2
	採算	▲40.5	▲35.4	▲35.8	▲29.5	▲34.2	▲30.7	▲25.8	▲31.0	▲33.0	▲25.7	▲23.7	▲23.3	+ 0.4
	資金繰り	▲25.0	▲20.6	▲19.1	▲20.5	▲22.5	▲20.3	▲16.4	▲20.4	▲20.0	▲15.5	▲16.5	▲17.5	▲ 1.0

3. 地区別の状況

〈図4-4〉地区別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表4-2〉地区別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

地区	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	
全体	売上額	▲22.8	▲10.5	▲12.6	▲17.6	▲23.2	▲20.1	▲21.5	▲26.2	▲25.5	▲18.2	▲17.7	▲21.5	▲ 3.8
	採算	▲43.7	▲32.6	▲35.0	▲33.8	▲34.6	▲32.1	▲30.3	▲33.7	▲37.0	▲32.1	▲29.1	▲32.1	▲ 3.0
北海道	売上額	▲32.0	▲20.5	▲ 2.4	▲ 6.1	▲ 7.5	▲12.0	▲20.0	▲10.4	▲19.2	▲17.7	± 0.0	▲23.5	▲23.5
	採算	▲42.8	▲37.4	▲25.3	▲30.4	▲25.3	▲31.7	▲33.4	▲27.0	▲36.2	▲28.9	▲23.2	▲34.1	▲10.9
東北	売上額	▲35.2	▲13.8	▲17.5	▲29.9	▲32.9	▲31.2	▲37.9	▲38.0	▲42.2	▲35.5	▲24.3	▲31.7	▲ 7.4
	採算	▲50.0	▲43.7	▲43.4	▲41.5	▲39.9	▲43.2	▲40.5	▲45.5	▲54.2	▲48.0	▲37.8	▲41.2	▲ 3.4
関東	売上額	▲25.0	▲ 6.6	▲11.6	▲16.5	▲19.6	▲14.3	▲16.9	▲16.4	▲21.2	▲ 8.5	▲12.4	▲16.5	▲ 4.1
	採算	▲43.1	▲29.6	▲34.0	▲33.9	▲31.2	▲29.9	▲27.8	▲30.2	▲31.7	▲28.2	▲26.3	▲30.5	▲ 4.2
中部	売上額	▲16.5	▲12.8	▲ 8.1	▲23.7	▲22.8	▲24.0	▲14.8	▲27.0	▲15.6	▲12.6	▲14.1	▲16.5	▲ 2.4
	採算	▲43.2	▲36.2	▲32.6	▲36.5	▲37.0	▲32.1	▲28.7	▲28.7	▲28.6	▲23.6	▲23.4	▲26.0	▲ 2.6
近畿	売上額	▲23.2	▲16.2	▲19.9	▲24.1	▲25.3	▲21.9	▲25.5	▲31.8	▲29.0	▲22.9	▲20.5	▲21.0	▲ 0.5
	採算	▲48.3	▲32.3	▲38.0	▲30.7	▲37.1	▲36.0	▲35.2	▲35.1	▲40.4	▲36.2	▲34.8	▲35.6	▲ 0.8
中国	売上額	▲25.1	▲16.0	▲11.9	▲18.0	▲28.8	▲23.6	▲23.7	▲31.8	▲30.5	▲16.3	▲22.3	▲27.6	▲ 5.3
	採算	▲38.2	▲33.4	▲39.4	▲36.2	▲39.5	▲29.3	▲27.0	▲34.3	▲36.4	▲27.6	▲28.2	▲31.5	▲ 3.3
四国	売上額	▲23.5	▲18.5	▲24.8	▲23.1	▲31.5	▲26.2	▲31.3	▲42.1	▲31.5	▲22.7	▲26.3	▲22.4	+ 3.9
	採算	▲51.8	▲36.3	▲36.4	▲40.9	▲42.7	▲33.8	▲30.9	▲40.2	▲41.3	▲29.8	▲23.8	▲24.3	▲ 0.5
九州	売上額	▲10.3	+ 3.2	▲ 4.1	+ 0.9	▲15.1	▲12.8	▲10.4	▲18.6	▲18.7	▲18.7	▲18.1	▲19.8	▲ 1.7
	採算	▲36.3	▲23.5	▲27.7	▲23.9	▲26.2	▲25.2	▲24.4	▲30.3	▲33.7	▲33.7	▲29.9	▲32.1	▲ 2.2

4. 従業員規模別の状況

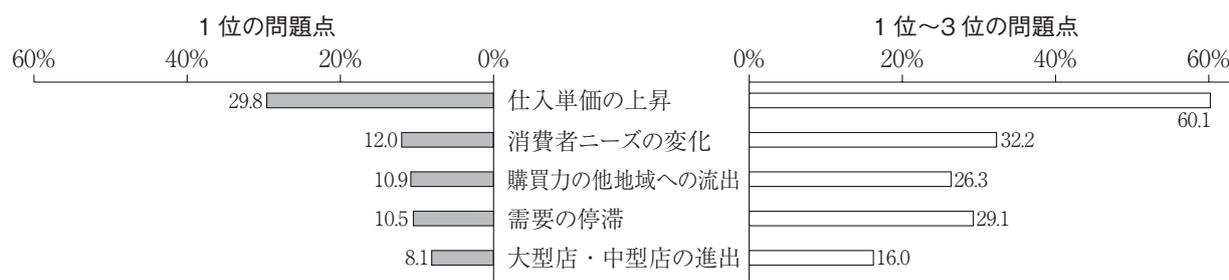
〈表 4 - 3〉 従業員規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全体	売上額	▲22.8	▲10.5	▲12.6	▲17.6	▲23.2	▲20.1	▲21.5	▲26.2	▲25.5	▲18.2	▲17.7	▲21.5	▲ 3.8
	採算	▲43.7	▲32.6	▲35.0	▲33.8	▲34.6	▲32.1	▲30.3	▲33.7	▲37.0	▲32.1	▲29.1	▲32.1	▲ 3.0
2人以下	売上額	▲25.7	▲12.5	▲15.0	▲19.7	▲26.4	▲23.5	▲24.5	▲29.2	▲28.2	▲21.0	▲21.8	▲23.5	▲ 1.7
	採算	▲45.7	▲34.2	▲36.5	▲35.6	▲36.1	▲34.2	▲32.9	▲36.5	▲39.3	▲34.1	▲32.2	▲34.0	▲ 1.8
3人～ 5人以下	売上額	▲17.1	▲ 8.5	▲ 5.1	▲12.8	▲13.1	▲ 7.8	▲10.0	▲14.4	▲18.7	▲14.7	▲ 3.3	▲12.8	▲ 9.5
	採算	▲39.8	▲31.3	▲30.7	▲29.6	▲29.6	▲23.7	▲19.7	▲22.7	▲27.5	▲26.5	▲16.7	▲24.5	▲ 7.8
6人～ 10人以下	売上額	▲ 3.9	+10.1	▲ 4.2	▲ 4.4	▲14.5	± 0.0	+ 1.6	▲ 9.4	± 0.0	+ 2.7	▲ 6.9	▲20.9	▲14.0
	採算	▲28.6	▲12.9	▲38.1	▲25.0	▲33.8	▲21.2	▲18.5	▲23.4	▲31.8	▲18.3	▲26.0	▲23.6	+ 2.4
11人～ 20人以下	売上額	+ 3.3	+ 6.5	± 0.0	± 0.0	▲ 3.2	▲ 2.9	▲25.7	▲30.3	▲24.2	+ 8.1	± 0.0	▲ 8.3	▲ 8.3
	採算	▲36.7	▲32.3	▲25.8	▲22.6	▲26.6	▲30.3	▲20.6	▲25.0	▲32.2	▲24.3	▲ 2.7	▲18.9	▲16.2
21人～ 50人以下	売上額	+31.3	+37.5	+33.3	+20.0	+20.0	▲28.5	▲ 8.3	+ 9.1	+27.2	+45.0	+15.0	▲11.1	▲26.1
	採算	± 0.0	+18.7	+33.4	+13.3	▲ 6.7	▲28.6	▲41.7	± 0.0	▲18.2	▲10.0	▲20.0	▲41.2	▲21.2

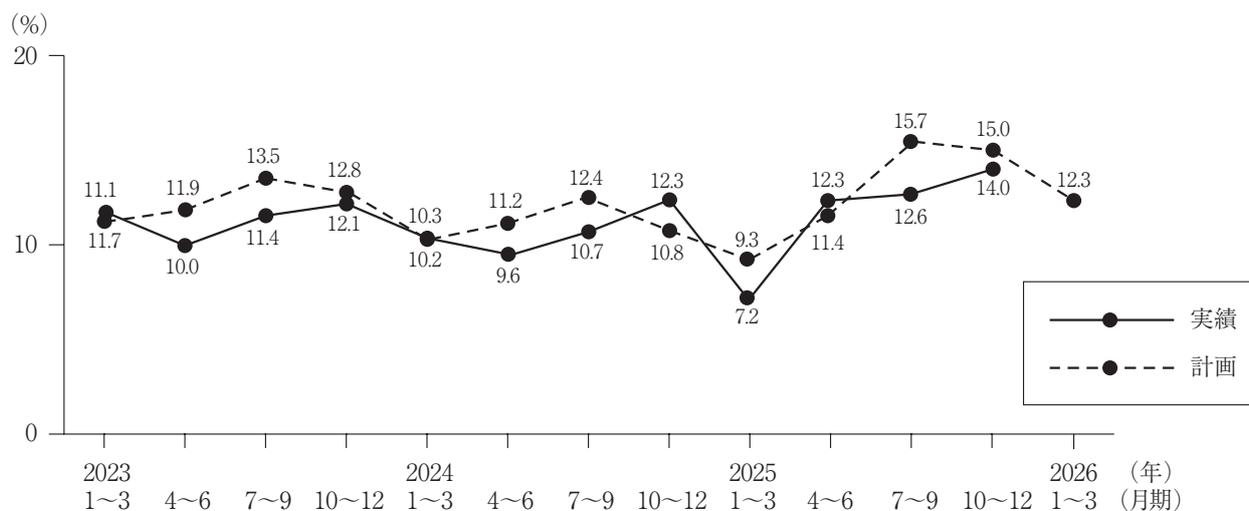
5. 経営上の問題点

〈図 4 - 5〉 経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



6. 設備投資の状況

〈図 4 - 6〉 設備投資の状況（実績・計画）



〈表 4 - 4〉 設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2024 年		2025 年				2026 年	
	7 ~ 9	10 ~ 12	1 ~ 3	4 ~ 6	7 ~ 9	10 ~ 12	1 ~ 3	
実施した		10.7	12.3	7.2	12.3	12.6	14.0	
		12.4	10.8	9.3	11.4	15.7	15.0	12.3
	土 地	4.4	5.0	3.9	3.8	4.0	4.3	
		5.3	6.1	11.2	5.8	4.7	5.8	5.6
	店 舗	16.8	18.4	11.2	15.8	15.0	13.2	
		23.2	20.5	23.4	21.5	22.7	20.1	23.6
計画している	販売設備	28.3	30.3	26.3	25.3	31.0	22.8	
		39.5	28.8	31.5	33.5	36.0	32.6	30.3
	車 両・運 搬 具	22.6	28.4	21.7	26.8	25.2	29.1	
		26.6	23.1	25.4	29.3	19.8	20.1	21.3
	付帯施設	16.4	14.9	15.8	12.1	15.7	15.2	
		16.7	18.3	16.8	14.5	15.9	11.9	12.0
	OA 機器	17.7	19.5	25.0	22.6	22.6	29.5	
		24.7	20.1	20.3	21.5	21.2	23.2	25.8
	福利厚生施設	0.9	0.8	1.3	1.5	1.5	1.3	
		3.0	1.7	2.5	1.7	1.5	0.9	2.6
その 他	13.7	13.4	13.8	12.8	11.7	8.3		
	10.6	13.1	11.2	9.1	12.7	15.9	13.1	
実施していない	89.3	87.7	92.8	87.7	87.4	86.0		
計画していない	87.6	89.2	90.7	88.6	84.3	85.0	87.7	

サービス業

主要 3DI は悪化した、運送業の DI は大きく改善

2025 年 10～12 月期のサービス業の主要 3DI は、売上（収入）額 DI はマイナス 6.4（前期比 5.5 ポイント低下）、採算（経常利益）DI はマイナス 22.1（同 1.3 ポイント低下）、資金繰り DI はマイナス 11.3（同 1.1 ポイント低下）といずれも悪化し、売上額の下落幅が他の業種と比較しても大きい。また、DI を 1 年前の水準と比較してみると、採算は 3.4 ポイント、資金繰りは 1.4 ポイント上回っているものの、売上だけはマイナス 0.3 ポイントとわずかに下回っていた。DI の内訳をみると、売上額については当期が前年より「増加・上昇・好転」したという割合が減少し、「減少・低下・悪化」の割合が増加した結果 DI 全体が悪化している。しかし、採算と資金繰りについては好転の割合だけでなく、悪化したと回答する割合もわずかだが減っているのが特徴的であった。

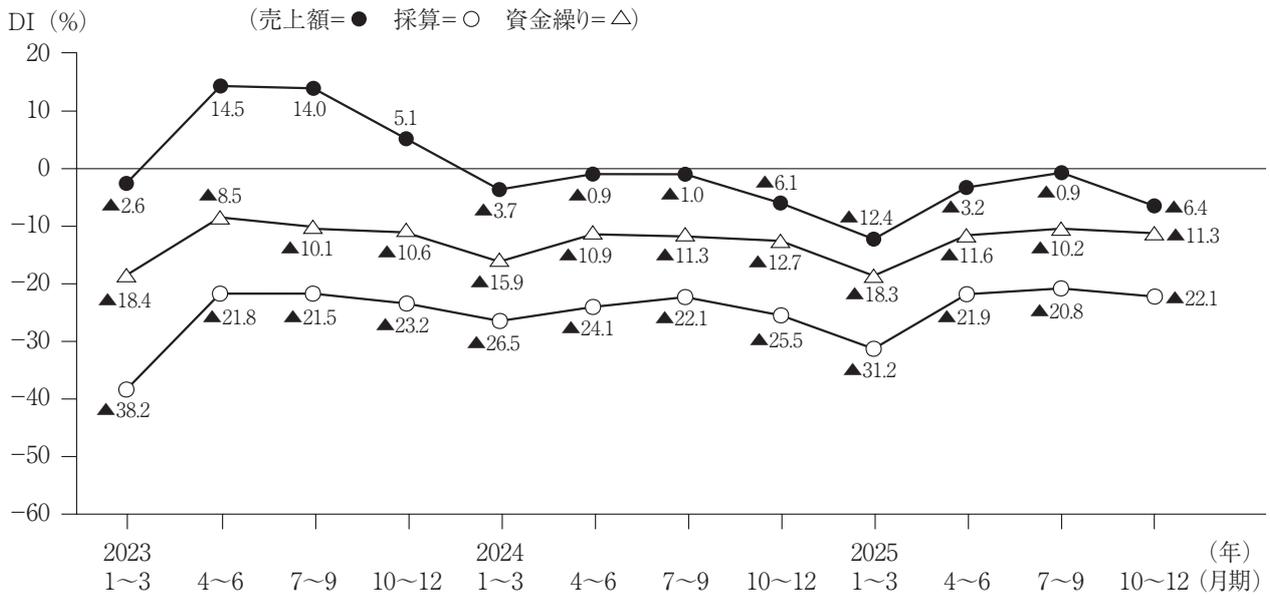
業種別の主要 3DI は全 6 業種のうち売上額は 2、採算は 3、資金繰りは 1 業種で前期より改善している。今回は「運送業」の主要 3DI が全て 2 桁の幅で改善している一方で（前期比で売上 12.2 ポイント、採算 13.4 ポイント、資金繰り 12.4 ポイントそれぞれ上昇）、他の業種の改善は小幅にとどまった。ただしサービス業では水準自体がプラスの業種が複数存在し、「宿泊業」の売上（0.4）、「運送業」の売上（1.2）および資金繰り（2.5）、「その他サービス業」の売上（1.6）がプラス圏を推移する。

地域別では、全 8 地域中、採算は半数の 4 地域（関東、近畿、中国、九州）で改善がみられたものの、資金繰りは 1（九州）、売上額はゼロと低迷した。前回、売上額 DI の水準は 5 地域でプラスを回復していたものの、今回はいずれの地域もマイナス圏内にとどまる。従業員規模別でも、全 5 区分中、売上額（6 人～10 人以下）、採算、資金繰り（どちらも 21 人以上）のいずれも 1 区分のみで改善がみられた。ただし、水準自体は前回同様、売上額が一番小さい「2 人以下」を除く 4 区分、さらに資金繰りは「11 人～20 人以下」の 1 区分で引き続きプラスを維持し、さらに一番大きい「21 人以上」の採算も今回はプラス圏内に浮上した（2.9）。

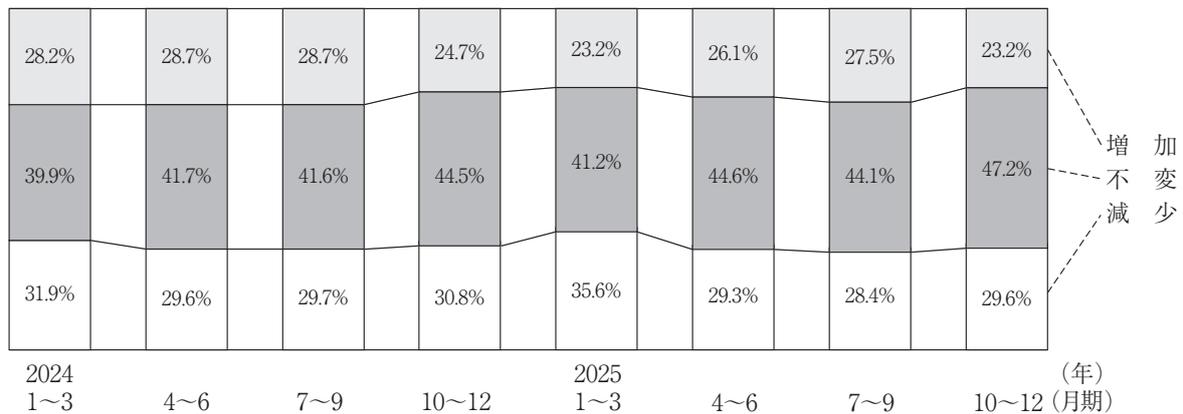
経営上の問題点の推移をみると、1 番の問題点として指摘される割合が一番多かったのは引き続き「材料等仕入単価の上昇」で、前回から 0.1% 微減したものの 30.3% と依然として高い割合を保っている。以降の順位も前回と変わらず、2 位「利用者ニーズの変化」が 0.3% 増の 11.2%、3 位「店舗施設の狭隘・老朽化」が前回と同じ 10.1% で続く。また、5 位の「従業員の確保難」8.8%、6 位の「人件費の増加」8.3% は前回からそれぞれ 0.6%、0.4% と増加幅は緩やかであるが 1 つずつ順位を上げており、人材確保に関する問題点を指摘する経営者が多いことがわかる。

1. 主要3項目の動き

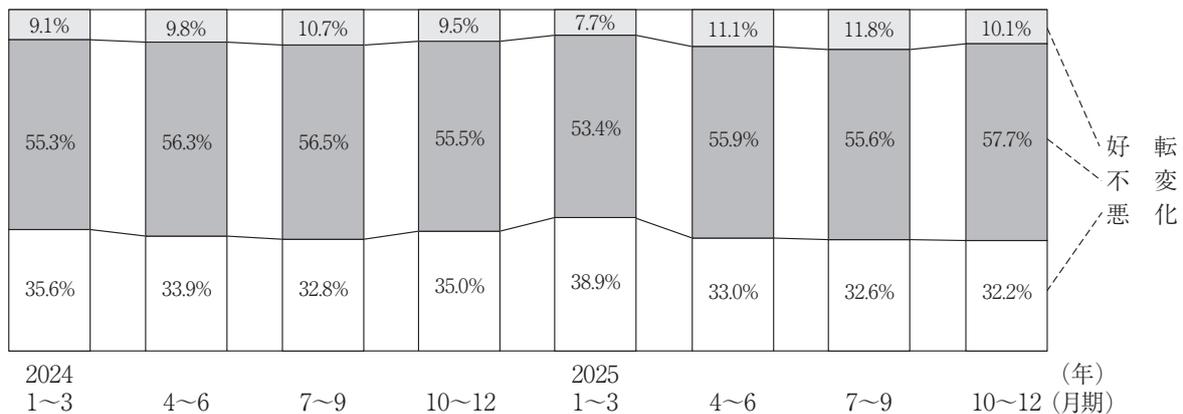
〈図5-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



〈図5-2〉売上額の状況 —前年同期比—



〈図5-3〉採算の状況 —前年同期比—



2. 業種別の状況

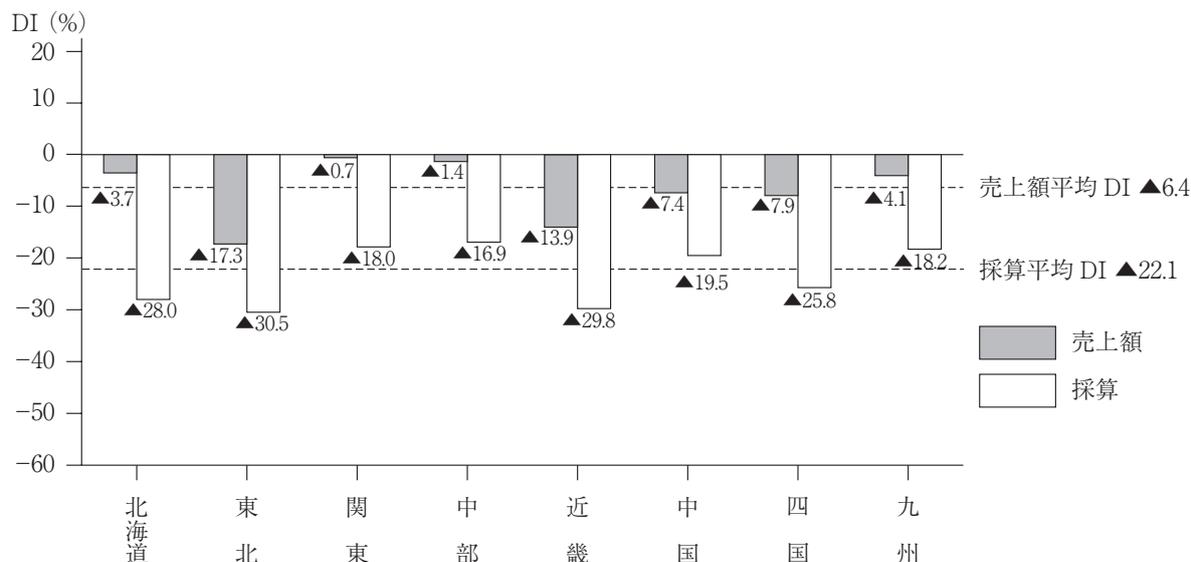
〈表5-1〉業種別の動き —前年同期比—

(DI)

業種	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全体	売上額	▲2.6	+14.5	+14.0	+5.1	▲3.7	▲0.9	▲1.0	▲6.1	▲12.4	▲3.2	▲0.9	▲6.4	▲5.5
	採算	▲38.2	▲21.8	▲21.5	▲23.2	▲26.5	▲24.1	▲22.1	▲25.5	▲31.2	▲21.9	▲20.8	▲22.1	▲1.3
	資金繰り	▲18.4	▲8.5	▲10.1	▲10.6	▲15.9	▲10.9	▲11.3	▲12.7	▲18.3	▲11.6	▲10.2	▲11.3	▲1.1
飲食店 (一般・遊興)	売上額	+17.8	+44.5	+42.3	+27.1	+14.8	+11.9	+9.4	▲1.0	▲8.6	+5.4	+4.9	▲4.6	▲9.5
	採算	▲48.4	▲21.5	▲20.9	▲26.5	▲28.3	▲29.4	▲27.7	▲34.9	▲41.5	▲32.5	▲30.7	▲34.3	▲3.6
	資金繰り	▲23.2	▲5.3	▲6.0	▲9.9	▲15.3	▲12.3	▲12.5	▲17.0	▲24.2	▲16.3	▲15.6	▲18.7	▲3.1
宿泊業	売上額	+17.0	+29.1	+34.2	+9.0	▲6.5	▲0.9	+7.4	+5.4	▲7.5	▲4.5	+7.4	+0.4	▲7.0
	採算	▲38.9	▲19.5	▲15.5	▲20.7	▲31.2	▲30.2	▲26.5	▲24.9	▲34.7	▲25.5	▲21.2	▲22.0	▲0.8
	資金繰り	▲15.2	▲8.6	▲5.0	▲11.6	▲21.1	▲13.0	▲9.3	▲13.7	▲22.7	▲17.3	▲7.8	▲7.8	±0.0
運送業	売上額	+1.2	±0.0	+12.2	+13.6	▲22.5	+11.4	▲2.6	+15.0	±0.0	▲11.1	▲11.0	+1.2	+12.2
	採算	▲35.0	▲18.7	▲28.4	▲20.0	▲20.0	▲19.0	▲25.0	▲5.1	▲20.6	▲18.5	▲23.5	▲10.1	+13.4
	資金繰り	▲12.5	▲11.3	▲7.3	▲7.4	▲12.5	▲2.5	+1.3	▲2.5	▲6.4	▲6.1	▲9.9	+2.5	+12.4
自動車 整備業	売上額	▲20.8	▲5.6	▲10.2	▲9.2	▲16.9	▲9.0	▲6.4	▲13.7	▲5.1	+0.8	±0.0	▲7.2	▲7.2
	採算	▲36.5	▲26.2	▲27.2	▲23.0	▲27.1	▲22.2	▲16.6	▲21.1	▲21.0	▲15.4	▲14.0	▲13.2	+0.8
	資金繰り	▲17.7	▲11.5	▲14.4	▲11.8	▲16.1	▲8.1	▲9.6	▲10.5	▲13.5	▲6.8	▲7.5	▲8.1	▲0.6
洗濯・ 理美容業	売上額	▲20.5	▲6.0	▲5.5	▲11.8	▲15.4	▲15.8	▲14.9	▲19.2	▲27.8	▲15.6	▲10.9	▲16.9	▲6.0
	採算	▲37.4	▲25.3	▲23.8	▲25.1	▲28.9	▲24.0	▲23.8	▲27.5	▲31.1	▲19.6	▲16.8	▲20.7	▲3.9
	資金繰り	▲19.6	▲12.2	▲14.4	▲13.1	▲17.9	▲13.9	▲13.3	▲11.8	▲17.8	▲9.7	▲9.8	▲10.7	▲0.9
その他	売上額	▲9.6	+0.9	▲0.8	▲2.5	▲6.1	+1.2	+1.0	+0.7	▲6.0	▲1.1	+0.9	+1.6	+0.7
	採算	▲22.7	▲15.4	▲15.8	▲15.5	▲17.2	▲14.1	▲11.0	▲12.1	▲19.7	▲11.4	▲14.1	▲11.6	+2.5
	資金繰り	▲11.0	▲5.8	▲10.7	▲7.0	▲10.9	▲6.0	▲9.7	▲8.6	▲11.8	▲8.4	▲5.0	▲6.1	▲1.1

3. 地区別の状況

〈図5-4〉地区別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表5-2〉地区別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

地区	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	
全体	売上額	▲2.6	+14.5	+14.0	+5.1	▲3.7	▲0.9	▲1.0	▲6.1	▲12.4	▲3.2	▲0.9	▲6.4	▲5.5
	採算	▲38.2	▲21.8	▲21.5	▲23.2	▲26.5	▲24.1	▲22.1	▲25.5	▲31.2	▲21.9	▲20.8	▲22.1	▲1.3
北海道	売上額	▲8.5	▲9.0	+8.2	▲7.2	▲13.4	▲13.5	▲12.8	▲2.8	▲21.5	▲9.3	+4.7	▲3.7	▲8.4
	採算	▲37.2	▲34.0	▲24.6	▲34.2	▲30.8	▲31.7	▲26.6	▲22.5	▲45.5	▲28.0	▲24.7	▲28.0	▲3.3
東北	売上額	▲17.1	+11.7	+18.3	▲0.6	▲7.6	▲8.4	▲1.2	▲15.4	▲22.5	▲12.3	▲8.0	▲17.3	▲9.3
	採算	▲46.7	▲29.7	▲19.4	▲26.7	▲33.4	▲30.6	▲25.0	▲33.7	▲43.3	▲32.5	▲27.3	▲30.5	▲3.2
関東	売上額	+3.3	+19.0	+20.5	+10.5	+1.2	+2.0	▲0.5	▲5.1	▲3.9	+5.4	+4.4	▲0.7	▲5.1
	採算	▲38.6	▲20.3	▲17.8	▲21.4	▲24.4	▲24.3	▲21.2	▲24.5	▲26.7	▲17.5	▲18.2	▲18.0	+0.2
中部	売上額	▲1.4	+4.4	+12.8	+6.7	▲11.0	+1.8	+0.3	+1.8	▲4.7	+2.6	+7.2	▲1.4	▲8.6
	採算	▲40.6	▲23.9	▲25.2	▲28.7	▲35.0	▲20.0	▲17.2	▲17.8	▲25.0	▲15.1	▲13.2	▲16.9	▲3.7
近畿	売上額	▲8.4	+13.3	+2.0	+2.2	▲2.0	▲4.0	▲1.1	▲7.5	▲17.9	▲13.0	▲13.4	▲13.9	▲0.5
	採算	▲39.7	▲24.3	▲32.1	▲28.7	▲28.5	▲27.0	▲26.9	▲32.4	▲36.9	▲34.0	▲32.1	▲29.8	+2.3
中国	売上額	▲4.4	+16.3	+3.5	+3.6	▲8.4	▲7.4	▲3.9	▲3.6	▲22.3	▲9.3	▲5.3	▲7.4	▲2.1
	採算	▲37.3	▲15.8	▲25.0	▲16.9	▲23.1	▲24.6	▲19.4	▲24.7	▲30.1	▲19.1	▲20.6	▲19.5	+1.1
四国	売上額	▲8.3	+17.8	+14.5	+0.4	▲9.6	▲7.3	▲8.2	▲10.9	▲23.1	▲1.7	+2.6	▲7.9	▲10.5
	採算	▲41.6	▲24.2	▲21.3	▲22.6	▲22.5	▲25.1	▲22.6	▲19.2	▲37.1	▲16.1	▲14.9	▲25.8	▲10.9
九州	売上額	+6.9	+20.3	+18.0	+8.0	+3.3	+9.0	+5.3	▲6.0	▲6.8	▲2.2	+0.2	▲4.1	▲4.3
	採算	▲28.7	▲14.9	▲14.9	▲16.9	▲20.7	▲18.1	▲21.6	▲25.6	▲24.5	▲19.8	▲18.7	▲18.2	+0.5

4. 従業員規模別の状況

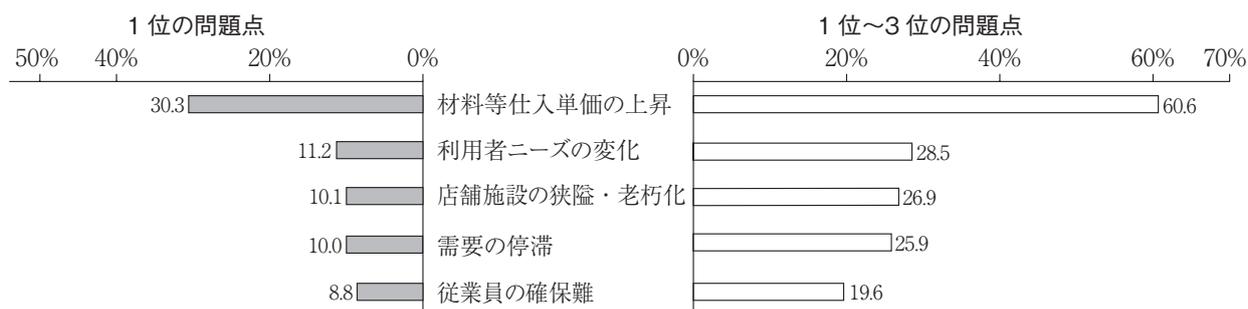
〈表5-3〉従業員規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2023年				2024年				2025年				対前期
		1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	
全体	売上額	▲ 2.6	+14.5	+14.0	+ 5.1	▲ 3.7	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 6.1	▲12.4	▲ 3.2	▲ 0.9	▲ 6.4	▲ 5.5
	採算	▲38.2	▲21.8	▲21.5	▲23.2	▲26.5	▲24.1	▲22.1	▲25.5	▲31.2	▲21.9	▲20.8	▲22.1	▲ 1.3
2人以下	売上額	▲ 4.8	+12.9	+12.4	+ 3.2	▲ 4.4	▲ 3.7	▲ 3.8	▲ 8.1	▲15.3	▲ 5.2	▲ 4.0	▲10.0	▲ 6.0
	採算	▲39.3	▲22.1	▲21.8	▲24.2	▲27.1	▲26.8	▲23.9	▲26.4	▲32.0	▲24.1	▲22.9	▲23.7	▲ 0.8
3人～ 5人以下	売上額	+ 1.6	+22.7	+19.5	+10.8	▲ 1.0	+ 8.8	+ 9.1	▲ 2.1	▲ 4.3	+ 1.7	+10.1	+ 1.2	▲ 8.9
	採算	▲39.9	▲23.1	▲18.4	▲20.4	▲27.7	▲16.0	▲17.1	▲27.9	▲31.7	▲17.7	▲14.5	▲20.3	▲ 5.8
6人～ 10人以下	売上額	+ 3.3	+16.7	+10.8	+ 6.9	▲11.3	+ 9.0	+ 5.2	+ 5.3	+ 3.4	+11.7	+ 6.3	+21.8	+15.5
	採算	▲23.6	▲18.4	▲20.8	▲14.5	▲21.8	▲11.7	▲13.1	▲14.2	▲24.4	▲ 7.3	▲ 9.0	▲ 9.1	▲ 0.1
11人～ 20人以下	売上額	+13.7	+ 9.2	+25.8	+20.0	+ 3.8	+ 7.2	+12.7	+ 5.4	+ 8.9	+ 2.9	+10.0	+ 7.3	▲ 2.7
	採算	▲35.6	▲18.5	▲32.8	▲23.6	▲21.2	▲20.4	▲14.8	▲11.0	▲23.2	▲ 2.9	▲11.6	▲13.0	▲ 1.4
21人～ 50人以下	売上額	+16.6	+19.5	+35.2	+22.2	+19.4	+30.3	+21.7	+18.0	▲ 2.7	± 0.0	+29.4	+20.6	▲ 8.8
	採算	▲18.8	▲ 5.6	▲16.2	▲25.0	± 0.0	+12.1	▲ 2.7	+ 2.5	▲ 8.1	▲17.1	▲17.7	+ 2.9	+20.6

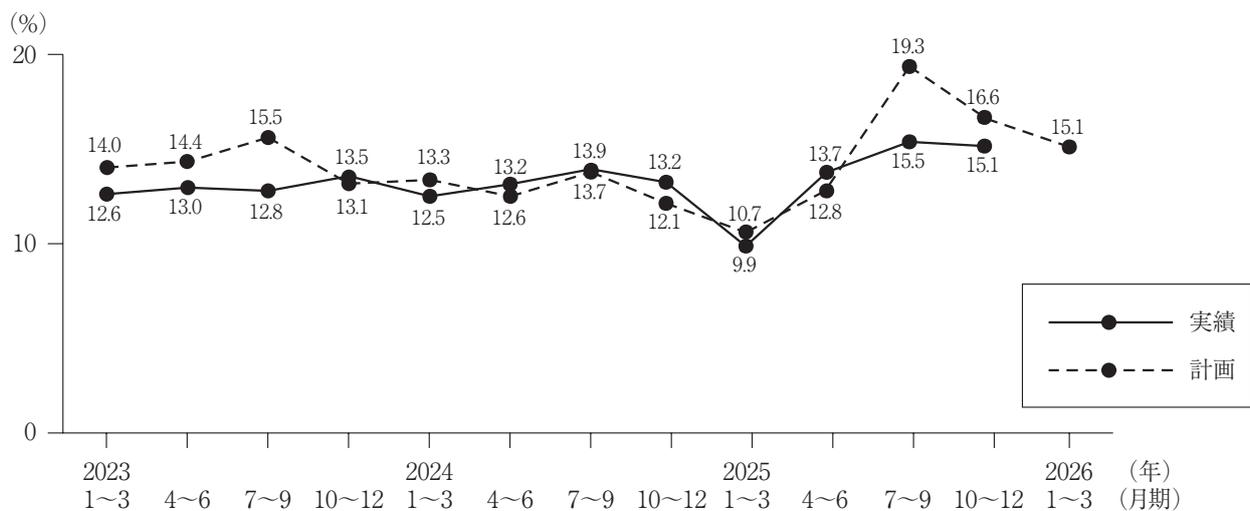
5. 経営上の問題点

〈図5-5〉経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



6. 設備投資の状況

〈図5-6〉設備投資の状況（実績・計画）



〈表5-4〉設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2024年		2025年				2026年	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	
実施した		13.9	13.2	9.9	13.7	15.5	15.1	
		13.7	12.1	10.7	12.8	19.3	16.6	15.1
土地		4.0	5.8	5.2	5.3	5.3	6.3	
		6.9	6.9	6.8	7.6	7.6	8.0	6.6
建物		17.0	16.8	14.3	14.8	13.5	12.2	
		21.4	27.5	23.9	20.1	20.2	17.9	20.5
サービス		33.6	30.9	29.7	33.3	27.2	32.9	
		40.1	34.4	33.3	35.0	37.4	39.5	37.3
車両・運搬具		20.8	22.5	21.3	25.1	22.3	23.6	
		18.4	19.2	23.0	21.1	22.2	18.3	20.5
付帯施設		16.0	15.2	18.9	13.8	17.4	16.1	
		17.1	14.3	17.8	17.6	16.7	18.9	15.5
OA機器		13.8	16.5	19.6	19.3	19.2	21.3	
		14.8	17.2	17.5	20.1	13.7	16.3	19.1
福利厚生施設		0.5	2.4	2.1	1.8	1.3	1.6	
		1.8	1.7	1.9	1.9	0.9	1.2	1.1
その他		16.0	16.0	13.6	14.0	14.8	11.6	
		14.3	13.2	14.2	12.5	13.7	13.8	11.6
実施していない		86.1	86.8	90.1	86.3	84.5	84.9	
計画していない		86.3	87.9	89.3	87.2	80.7	83.4	84.9

2025年10～12月期

中小企業景況調査報告書

2026年1月

全 国 商 工 会 連 合 会
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル北館19階

TEL 03 (6268) 0085

FAX 03 (6268) 0997